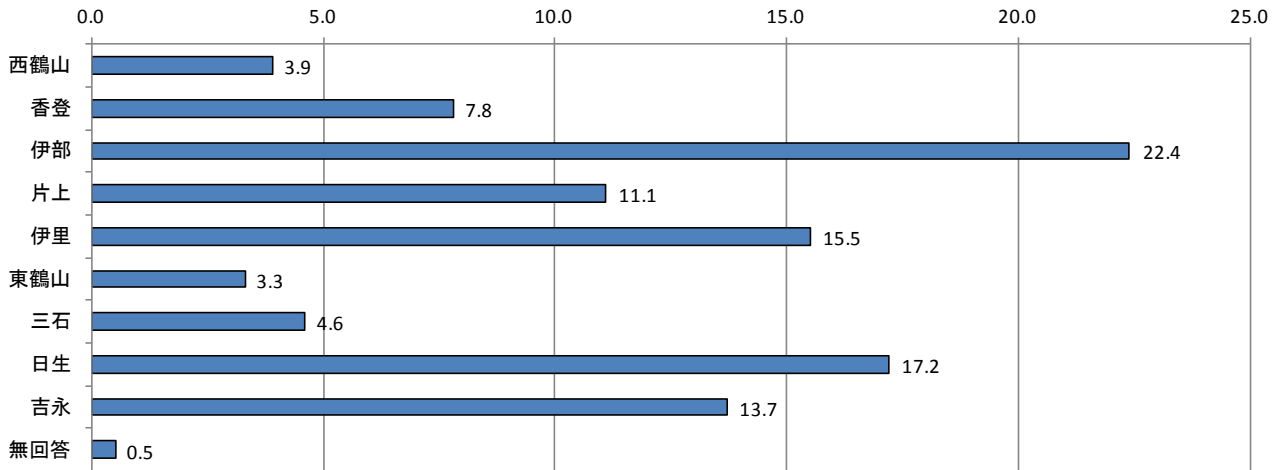


II 調査結果

お住まいの地域についてうかがいます。

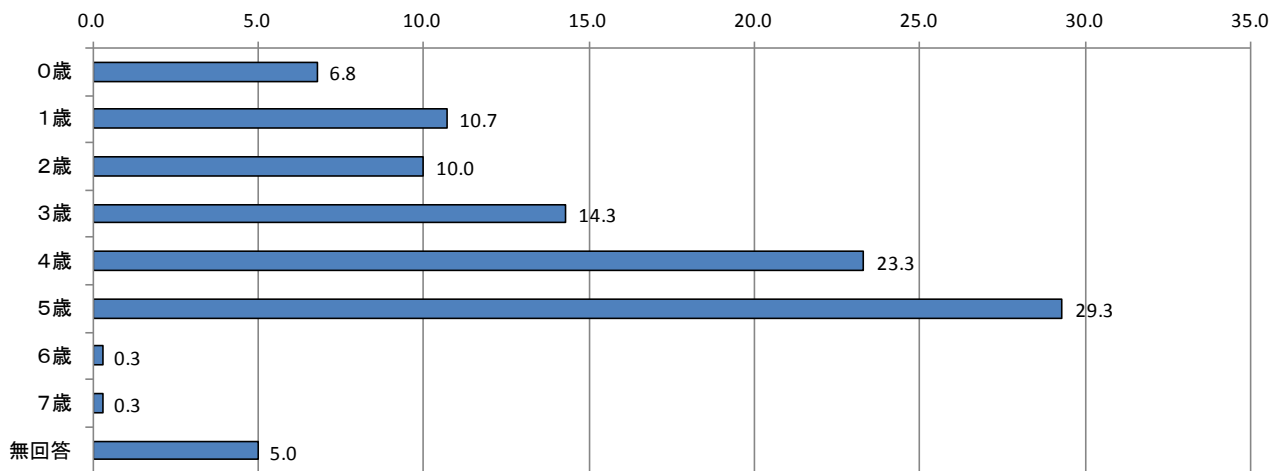
■住まいの地区（問1）

住まいの地区について、「伊部」「日生」「伊里」と回答した割合が高くなっている。



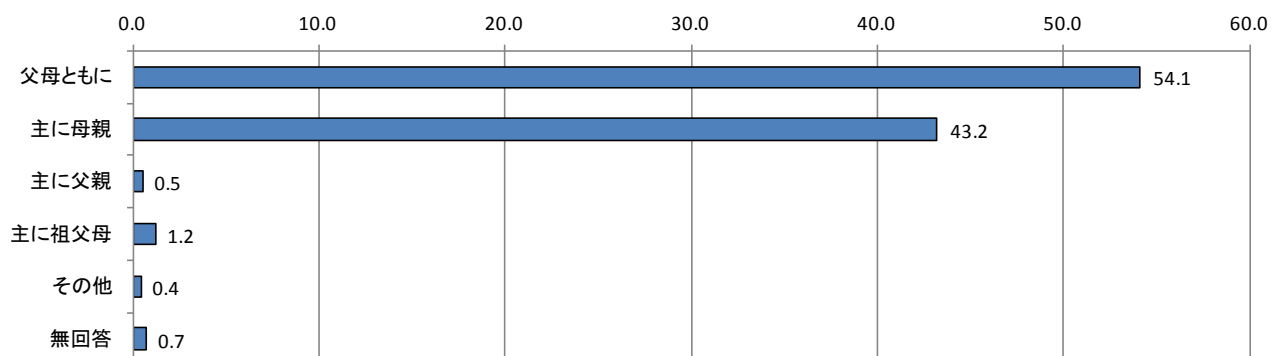
■お子さんの年齢（問2）

年齢について、「5歳」と回答した割合が29.3%と最も高く、次いで「4歳」（23.3%）、「3歳」（14.3%）の順になっている。



■お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方（問6）

お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方について、「父母ともに」と回答した割合が54.1%と最も高く、次いで「主に母親」と回答した割合が43.2%となっている。



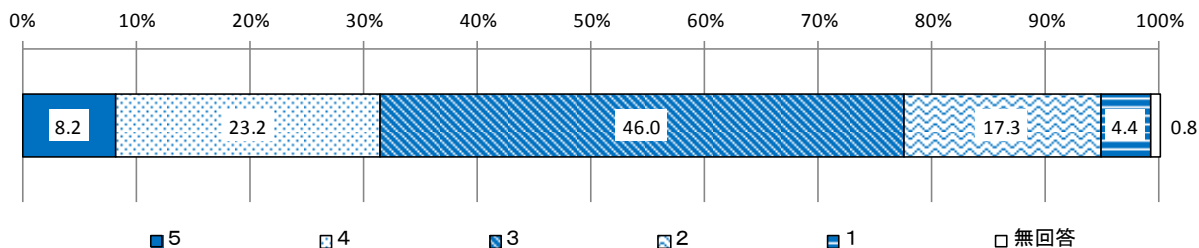
備前市の子育ての満足度についてお聞かせください。

■子育て環境や支援への満足度（Q1）

お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、「3」と回答した割合が46.0%と最も高くなっている。

地域別では、香登で「1」と回答した割合が13.3%と、他の地域と比べて高くなっている。

（全体）



（地域別）

区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
5	8.2	6.7	10.0	6.4	5.9	7.6	8.0	5.7	9.1	13.3
4	23.2	16.7	26.7	24.4	21.2	23.5	28.0	34.3	17.4	24.8
3	46.0	53.3	33.3	46.5	48.2	47.9	52.0	37.1	50.0	44.8
2	17.3	20.0	16.7	16.9	21.2	17.6	12.0	22.9	16.7	15.2
1	4.4	3.3	13.3	5.8	3.5	2.5	0.0	0.0	5.3	1.9
無回答	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	1.5	0.0

■上記の満足度にした理由（Q2）

<1 と回答した理由>

居住地域										総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永			
1	2	1	2	3	0	1	3	6	19	公園等、子どもを遊ばせる施設・場所がない	
0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	道路の整備ができていない	
0	1	1	1	0	0	0	0	0	3	病気や障がいのある子どもに対する支援が少ない	
0	1	2	0	0	1	0	1	1	6	保育・教育環境が整っていない	
0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	経済的支援全般について(不満)	
0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	親子で交流できる施設・イベントがない	
0	1	1	0	2	0	0	3	3	10	子どもを預ける環境が整っていない	
0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	幼稚園等の耐震性に不安がある	
1	1	0	1	1	0	0	2	1	7	市の子育て支援全般について(不満)	
0	0	2	1	0	0	0	0	1	4	その他	

<2 と回答した理由>

居住地域										総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永			
1	3	14	8	9	2	1	1	6	45	公園等、子どもを遊ばせる施設・場所がない	
2	1	5	0	5	0	2	4	1	20	小児科等病院が少ない(病児保育含む)	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	病気や障がいのある子どもに対する支援が少ない	
0	1	1	3	2	1	0	0	2	10	保育・教育環境が整っていない	
1	1	2	1	2	0	0	1	0	8	経済的支援全般について(不満)	
1	1	0	0	1	2	3	0	0	8	子どもが少ない	
0	2	7	2	3	2	1	7	6	30	子どもを預ける環境が整っていない	
0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	幼稚園等の耐震性に不安がある	
0	0	0	0	1	1	0	1	1	4	親子で交流できる施設・イベントがない	
0	2	4	1	4	0	2	1	4	18	市の子育て支援全般について(不満)	
0	3	3	0	1	0	0	0	2	9	その他	

<3 と回答した理由>

居住地域									総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永		
0	1	2	0	0	0	0	2	1	6	子育て支援施設・イベントがある
0	0	2	2	3	0	0	2	2	11	市の子育て支援全般について(満足)
1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	ふれあいがあり地域の環境がいい
0	6	2	1	3	1	1	3	0	17	医療費免除等の経済的支援(満足)
6	3	13	7	23	3	2	11	6	74	特に問題もない
0	0	7	3	7	0	2	4	5	28	公園等、子どもを遊ばせる施設・場所がない
0	1	1	1	2	0	3	2	3	13	小児科等病院が少ない(病児保育含む)
1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	保育・教育環境が整っていない
0	0	2	0	1	0	1	0	2	6	経済的支援全般について(不満)
0	1	2	0	1	2	0	0	0	6	子どもが少ない
2	1	6	0	2	2	0	1	5	19	子どもを預ける環境が整っていない
0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	幼稚園等の耐震性に不安がある
1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	道路の整備ができていない
0	0	1	1	0	1	0	1	2	6	市の子育て支援全般について(不満)
0	0	0	1	0	1	0	1	1	4	その他

<4 と回答した理由>

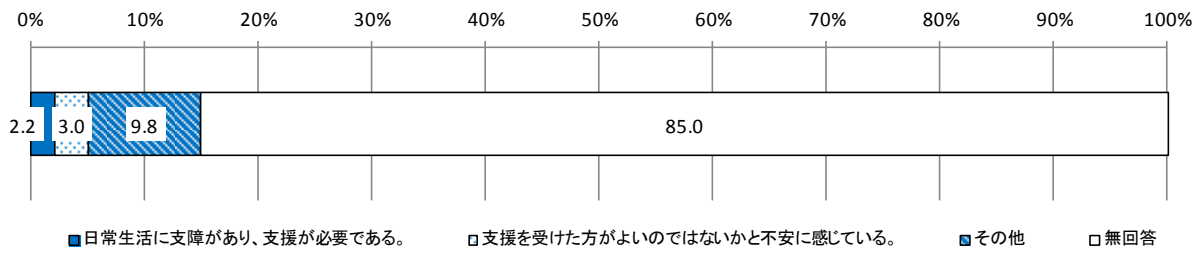
居住地域									総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永		
2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	小児科の夜間・休日対応がある
0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	病気や障がいのある子どもに対する支援がある
1	0	2	1	4	0	1	0	1	10	保育・教育環境が整っている
0	4	12	4	3	1	0	3	2	29	子育て支援施設・イベントがある
0	0	1	1	1	0	1	2	1	7	市の子育て支援全般について(満足)
2	4	0	1	1	2	2	2	1	15	ふれあいがあり地域の環境がいい
2	3	6	7	4	0	1	1	4	28	医療費免除等の経済的支援(満足)
0	0	2	0	0	0	0	4	1	7	特に問題もない
0	2	3	1	0	0	1	0	1	8	保育園の待機児童がない
0	0	2	0	0	0	0	3	1	6	子どもを預ける環境が整っている
1	1	1	1	2	0	0	1	0	7	公園等、子どもを遊ばせる施設・場所がない
0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	経済的支援全般について(不満)
1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	子どもが少ない
0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	子どもを預ける環境が整っていない
0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	市の子育て支援全般について(不満)
0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	小児科等病院が少ない(病児保育含む)

<5 と回答した理由>

居住地域									総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永		
1	1	0	0	1	0	0	0	0	3	保育・教育環境が整っている
0	2	5	0	0	0	0	2	0	9	子育て支援施設・イベントがある
0	2	0	1	0	0	0	0	1	4	ふれあいがあり地域の環境がいい
0	3	3	0	1	0	0	2	0	9	医療費免除等の経済的支援(満足)
0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	保育園の待機児童がない
0	0	1	0	0	0	0	2	1	4	子どもを預ける環境が整っている
0	1	2	1	0	0	0	0	0	4	特に問題もない

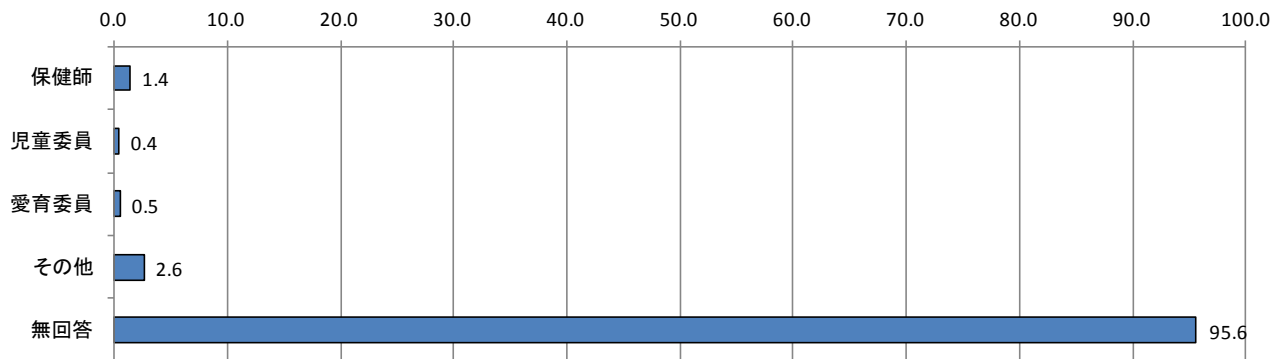
■日常生活における支援の必要状況（Q3）

日常生活において何らかの支援が必要な状況であるかについて、「支援を受けた方がよいのではないかと不安に感じている」と回答した割合が9.8%と最も高くなっている。



■相談をしたい人（Q3）

市の保健師や児童委員・愛育委員など相談したい人について、「保健師」「児童委員」「愛育委員」「その他」と回答した割合は、それぞれ低い値となっている。



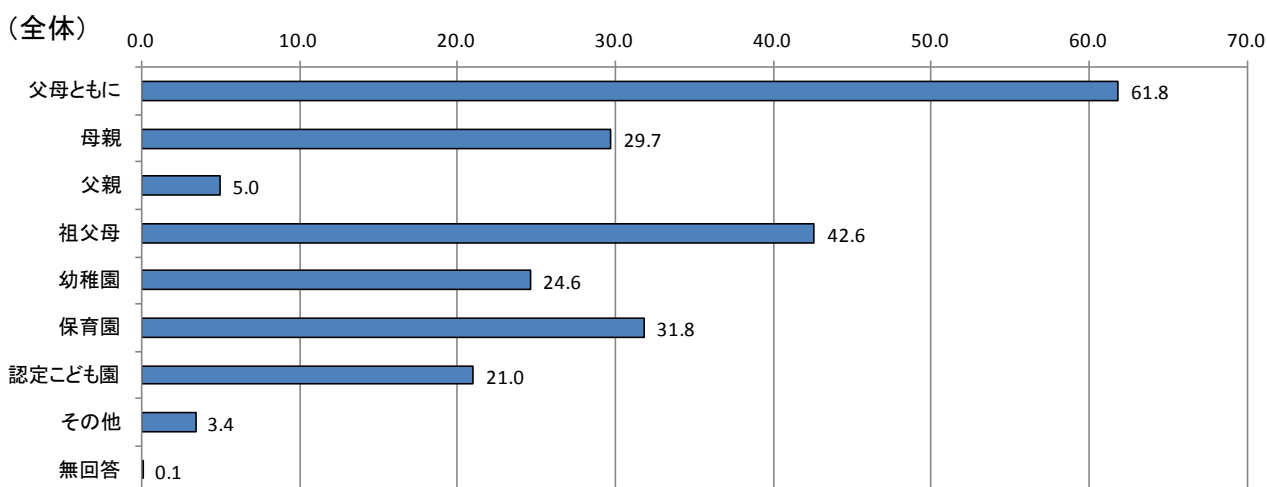
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

■宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方（問7）

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方について、「父母ともに」と回答した割合が61.8%と最も高く、次いで「祖父母」（42.6%）、「保育園」（31.8%）の順となっている。

年齢別では、1～3歳で「保育園」と回答した割合が5割程度と高くなっている。また、年齢が高くなるにつれて「認定こども園」と回答した割合が高くなる傾向にある。

地域別では、西鶴山・香登・伊部・三石で「保育園」、片上・伊里で「認定こども園」と回答した割合がそれぞれ高くなっている。



(年齢別)

区分	全体 (N=767)	年齢別					
		0歳 (N=52)	1歳 (N=82)	2歳 (N=77)	3歳 (N=110)	4歳 (N=179)	5歳 (N=225)
父母ともに	61.8	71.2	64.6	61.0	63.6	59.8	61.3
母親	29.7	23.1	26.8	39.0	21.8	29.1	29.8
父親	5.0	1.9	4.9	3.9	4.5	6.1	4.4
祖父母	42.6	50.0	34.1	50.6	45.5	43.0	40.9
幼稚園	24.6	0.0	0.0	1.3	16.4	40.8	41.3
保育園	31.8	30.8	48.8	51.9	49.1	25.7	20.4
認定こども園	21.0	7.7	12.2	10.4	19.1	26.8	30.7
その他	3.4	1.9	8.5	3.9	0.9	1.7	4.0
無回答	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4

(地域別)

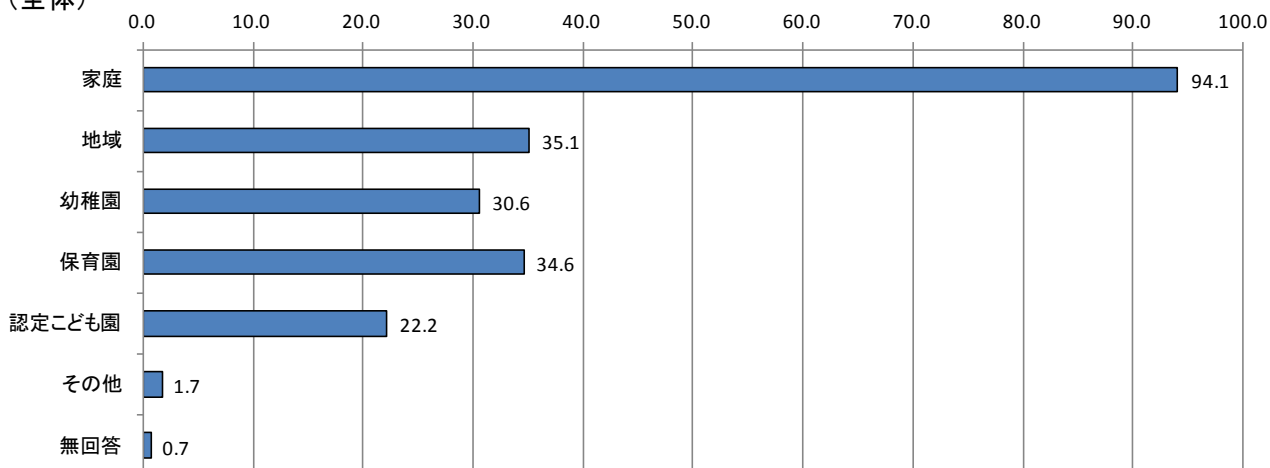
区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
父母ともに	61.8	76.7	66.7	62.8	63.5	58.0	60.0	54.3	55.3	65.7
母親	29.7	16.7	26.7	33.1	25.9	30.3	36.0	37.1	34.1	23.8
父親	5.0	3.3	6.7	5.8	5.9	3.4	4.0	0.0	5.3	5.7
祖父母	42.6	56.7	51.7	36.6	35.3	43.7	44.0	31.4	40.9	54.3
幼稚園	24.6	3.3	16.7	16.3	0.0	0.8	36.0	20.0	54.5	58.1
保育園	31.8	90.0	56.7	55.2	10.6	2.5	32.0	57.1	21.2	18.1
認定こども園	21.0	0.0	1.7	0.6	70.6	81.5	4.0	0.0	0.0	0.0
その他	3.4	3.3	3.3	4.7	1.2	3.4	0.0	5.7	5.3	1.0
無回答	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0

■宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響する環境（問8）

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響すると思われる環境について、「家庭」と回答した割合が94.1%と最も高く、次いで「地域」（35.1%）、「保育園」（34.6%）の順となっている。

年齢別では、0～3歳では「保育園」、4～5歳では「幼稚園」と回答した割合が高くなっている。

（全体）



（年齢別）

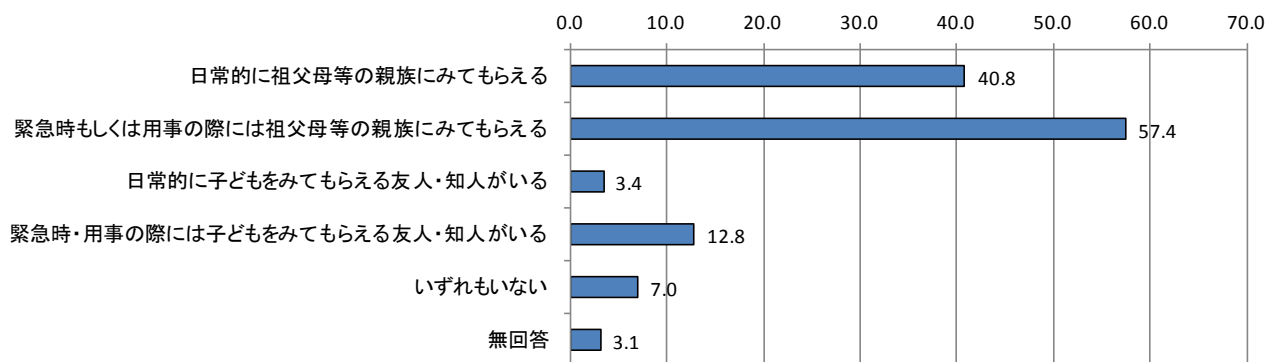
区分	全体 (N=767)	年齢別					
		0歳 (N=52)	1歳 (N=82)	2歳 (N=77)	3歳 (N=110)	4歳 (N=179)	5歳 (N=225)
家庭	94.1	96.2	93.9	96.1	92.7	93.9	93.3
地域	35.1	42.3	42.7	40.3	26.4	35.8	32.0
幼稚園	30.6	9.6	6.1	15.6	20.9	44.1	43.6
保育園	34.6	42.3	53.7	57.1	48.2	21.8	21.8
認定こども園	22.2	17.3	20.7	11.7	15.5	24.6	30.7
その他	1.7	0.0	3.7	1.3	2.7	0.6	1.3
無回答	0.7	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	1.3

■日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人の有無（問9）

日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人の有無について「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した割合が57.4%であり、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した割合が40.8%となっている。

地域別では、三石で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した割合が57.1%と高くなっている。

（全体）

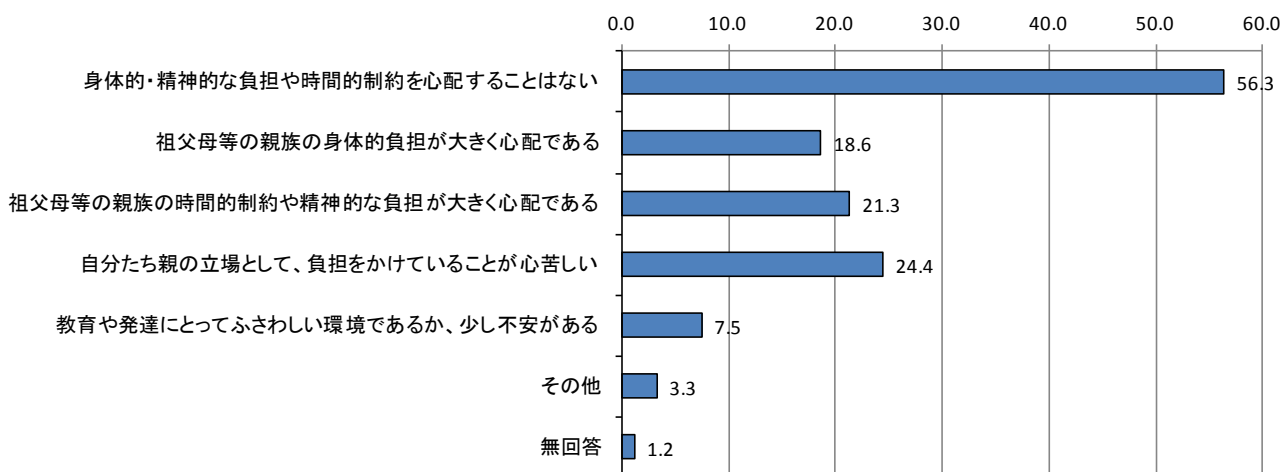


（地域別）

区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	40.8	40.0	41.7	39.0	29.4	48.7	28.0	57.1	43.9	38.1
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	57.4	60.0	55.0	62.2	60.0	58.0	68.0	54.3	49.2	56.2
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	3.4	0.0	3.3	2.3	2.4	3.4	8.0	0.0	6.8	2.9
緊急時・用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	12.8	3.3	11.7	8.1	12.9	15.1	8.0	5.7	17.4	17.1
いずれもない	7.0	0.0	6.7	8.1	10.6	4.2	8.0	2.9	8.3	6.7
無回答	3.1	6.7	1.7	2.3	4.7	2.5	0.0	2.9	4.5	2.9

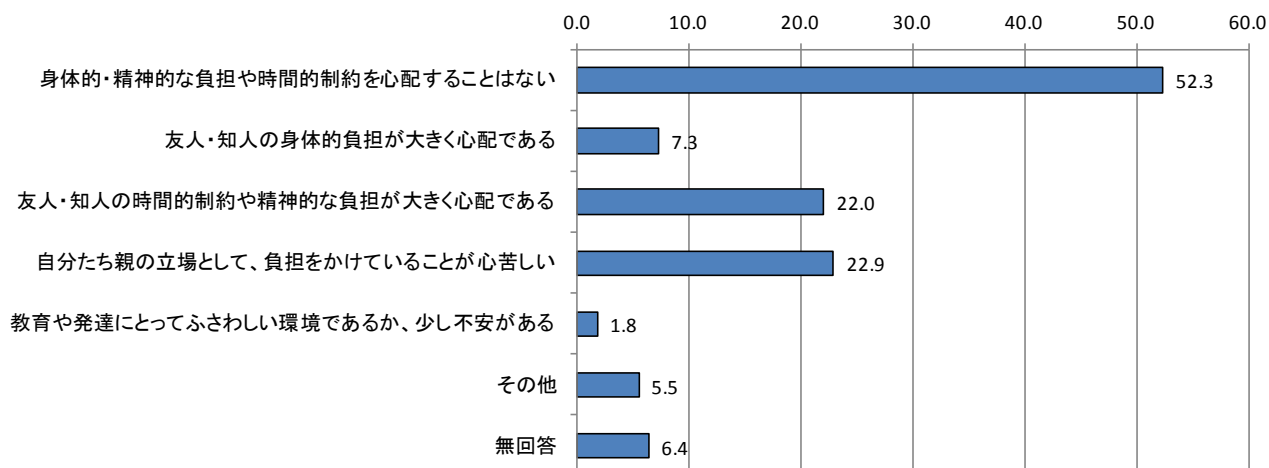
【祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況（問9-1）】

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」と回答した割合が56.3%であり、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」（24.4%）と続いている。



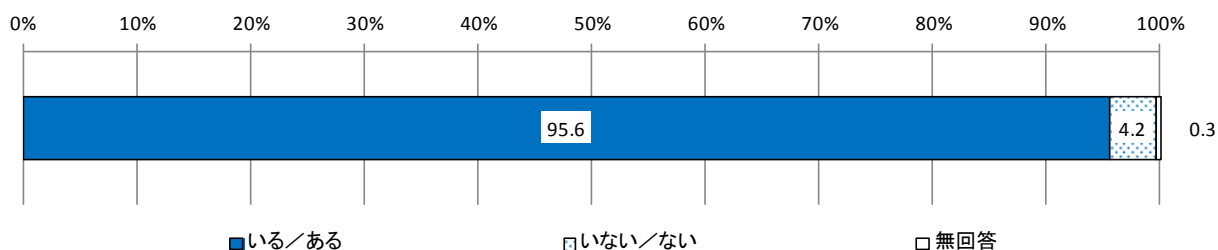
【友人・知人にお子さんをみてもらっている状況（問9-2）】

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」と回答した割合が52.3%であり、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」（22.9%）と続いている。



■気軽に相談できる人の有無（問10）

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人の有無について、「いる/ある」と回答した割合が95.6%となっている。

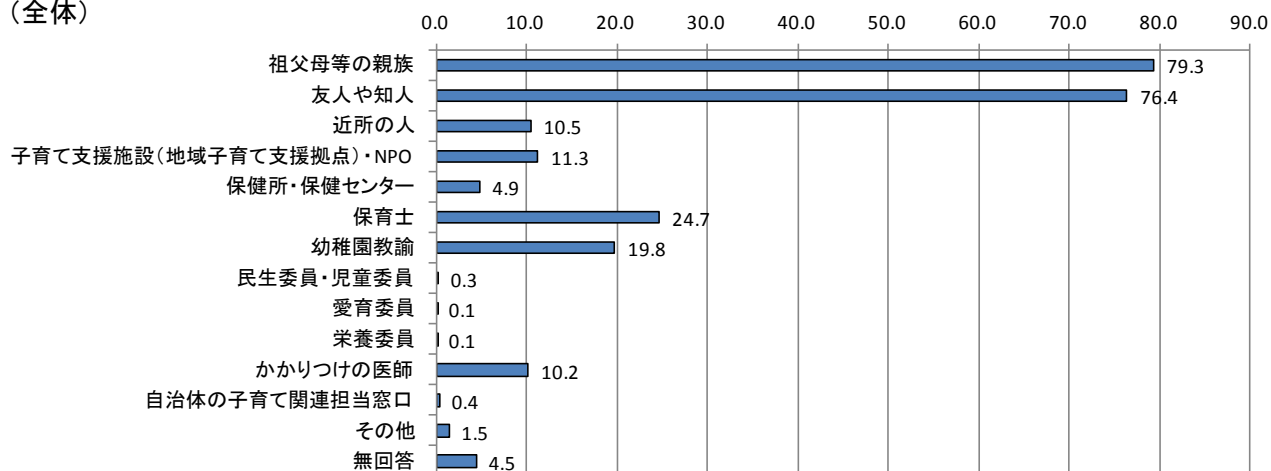


【気軽に相談できる先（問10-1）】

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる先について、「祖父母等の親族」と回答した割合が79.3%で最も高く、次いで「友人や知人」(76.4%)、「保育士」(24.7%)と続いている。

地域別では、西鶴山・三石で「保育士」、伊里で「祖父母等の親族」、東鶴山・吉永で「幼稚園教諭」と回答した割合が、他の地域と比べて高くなっている。

(全体)



(地域別)

区分	全体 (N=733)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=57)	伊部 (N=167)	片上 (N=80)	伊里 (N=115)	東鶴山 (N=24)	三石 (N=32)	日生 (N=123)	吉永 (N=102)
祖父母等の親族	79.3	73.3	80.7	79.0	73.8	90.4	66.7	75.0	79.7	76.5
友人や知人	76.4	63.3	75.4	82.6	67.5	78.3	75.0	75.0	78.9	72.5
近所の人	10.5	3.3	8.8	9.6	15.0	11.3	12.5	6.3	9.8	12.7
子育て支援施設(地域子育て支援拠点)・NPO	11.3	3.3	8.8	16.8	10.0	13.0	16.7	3.1	11.4	6.9
保健所・保健センター	4.9	6.7	5.3	3.6	6.3	5.2	8.3	3.1	4.9	4.9
保育士	24.7	53.3	26.3	34.1	28.8	18.3	12.5	34.4	16.3	12.7
幼稚園教諭	19.8	3.3	10.5	12.0	26.3	25.2	37.5	6.3	20.3	30.4
民生委員・児童委員	0.3	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0
愛育委員	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0
栄養委員	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0
かかりつけの医師	10.2	6.7	8.8	8.4	10.0	11.3	12.5	18.8	6.5	15.7
自治体の子育て関連担当窓口	0.4	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.8	1.0
その他	1.5	0.0	3.5	0.6	0.0	0.9	0.0	6.3	1.6	2.9
無回答	4.5	10.0	8.8	3.0	6.3	4.3	8.3	0.0	2.4	4.9

■周囲からどのようなサポートがあればよいか（問11）

居住地域										総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永	不明		
0	0	0	1	2	0	0	2	4	0	9	保育施設：夜間・休日・延長対応
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	保育施設：訪問相談サービス
0	3	2	0	2	1	0	0	2	0	10	保育施設：病児・病後児保育サービス
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	保育施設：親子参加型のイベント・サークル
0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	保育施設：習い事教室開催等のサポート
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	保育施設：子どもが地域と関れるような環境づくり
0	2	2	7	1	0	1	2	1	0	16	保育施設：緊急時に急でも安心して預けられるサービス
1	1	6	1	3	3	1	2	3	0	21	保育施設：安い料金で短時間気軽に預けられる施設
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	保育施設：その他
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	保育士・先生：子育てのことなど気軽に相談できるサービス
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	保育士・先生：その他
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	地域の人：子育てのことなど気軽に相談できるサービス
1	0	4	3	4	0	0	1	1	1	15	地域の人：子どもが地域と関れるような環境づくり
0	0	0	0	4	3	0	2	1	0	10	市・市の職員：遊具等があり子ども同士で安全に遊べる場所
1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4	市・市の職員：訪問相談サービス
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	市・市の職員：母親の就労支援
0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	市・市の職員：病気や障害のある子どもへの支援・施設
0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	市・市の職員：登下校サポート・見回りの強化
0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	4	市・市の職員：定期的な健診等の回数を増やしてほしい
2	2	1	3	0	2	2	2	2	0	16	市・市の職員：相談しやすい環境づくり
0	1	0	1	0	0	0	2	2	0	6	市・市の職員：専門家のアドバイスが受けられるサービス
2	1	2	3	3	1	1	3	1	2	19	市・市の職員：親子参加型のイベント・サークル

居住地域										総計	その他意見
西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永	不明		
0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3	市・市の職員：習い事教室開催等のサポート
0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	市・市の職員：手続きが必要なく自由に預けられる施設
0	2	5	0	4	2	0	1	7	0	21	市・市の職員：子育てのことなど気軽に相談できるサービス
0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3	市・市の職員：子どもの送迎・移動支援
0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	市・市の職員：子どもが地域と関れるような環境づくり
0	1	2	1	0	0	1	1	2	0	8	市・市の職員：健診の案内を含む子育てに関する情報発信
0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	5	市・市の職員：経済的支援全般
0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4	市・市の職員：その他
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	不明：相談しやすい環境づくり
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	不明：子育てのことなど気軽に相談できるサービス
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	不明：安い料金で短時間気軽に預けられる施設
0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	不明：その他

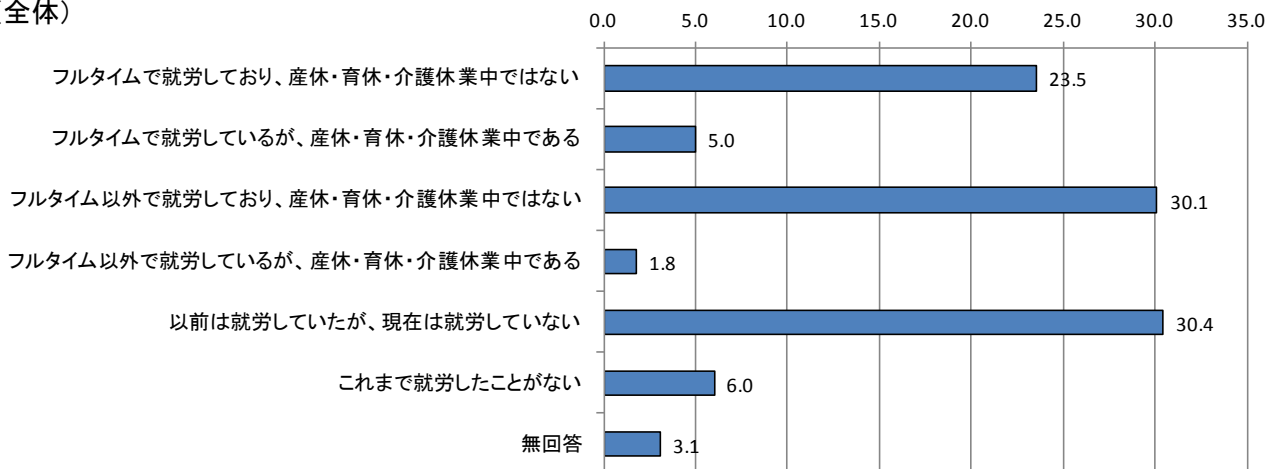
保護者の就労状況についてうかがいます。

■母親の就労状況（問12（1））

母親の就労状況について、「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した割合が30.4%と最も高く、次いで「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（30.1%）、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（23.5%）の順になっている。

年齢別では、0～1歳では「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した割合が高く、2～5歳では「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答した割合が高くなっている。

（全体）

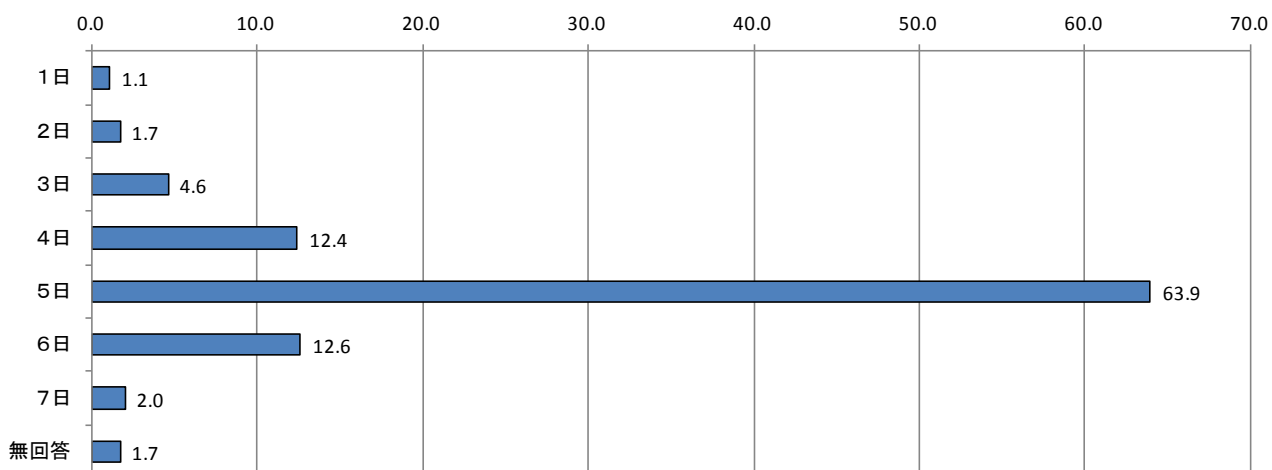


（年齢別）

区分	全体 (N=762)	年齢別					
		0歳 (N=52)	1歳 (N=81)	2歳 (N=77)	3歳 (N=110)	4歳 (N=176)	5歳 (N=224)
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	23.5	26.9	29.6	29.9	29.1	22.2	20.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5.0	13.5	7.4	5.2	3.6	2.8	1.3
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	30.1	15.4	24.7	29.9	35.5	31.8	33.9
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.8	0.0	2.5	1.3	1.8	1.1	1.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	30.4	40.4	29.6	27.3	22.7	27.8	31.7
これまで就労したことがない	6.0	1.9	1.2	6.5	3.6	9.1	8.5
無回答	3.1	1.9	4.9	0.0	3.6	5.1	2.2

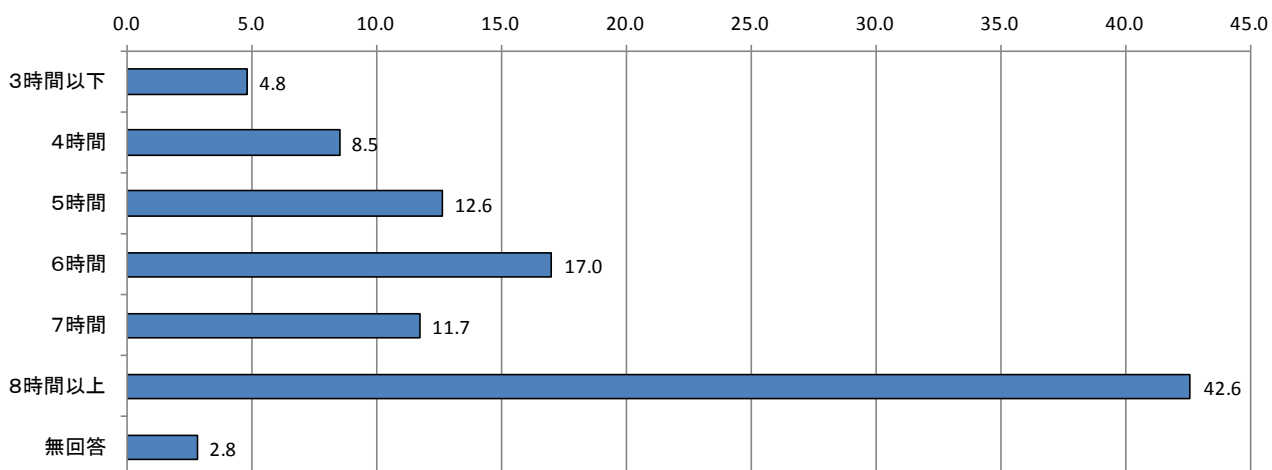
【就労日数（母親）（問12（1）－1）】

就労日数について、「5日」と回答した割合が63.9%となっている。



【1日の就労時間（母親）（問12（1）－1）】

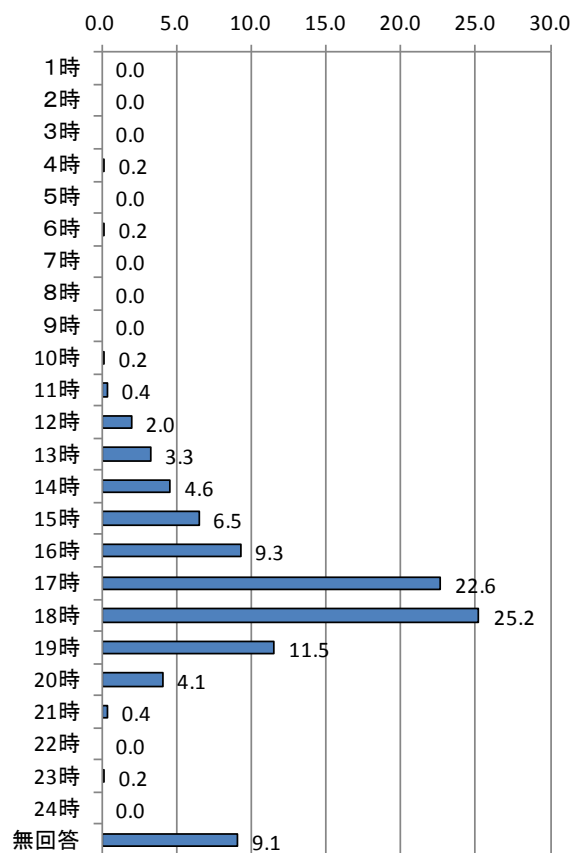
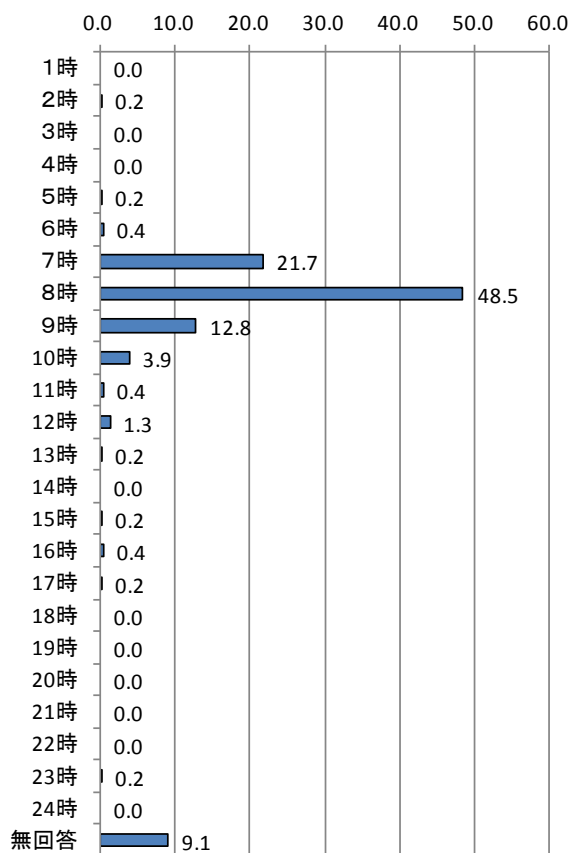
1日の就労時間について、「8時間以上」と回答した割合が42.6%となっている。



【家を出る時間（母親）（問12（1）-2）】

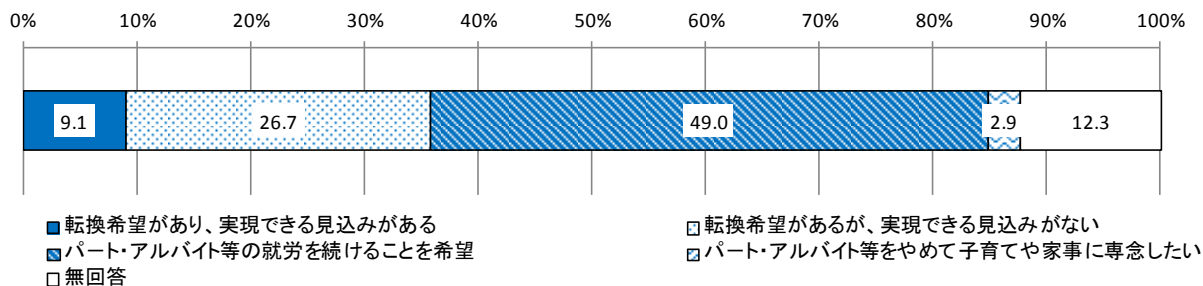
【帰宅時間（母親）（問12（1）-2）】

家を出る時間については「7時」「8時」「9時」、帰宅時間については「17時」「18時」「19時」と回答した割合が高くなっている。



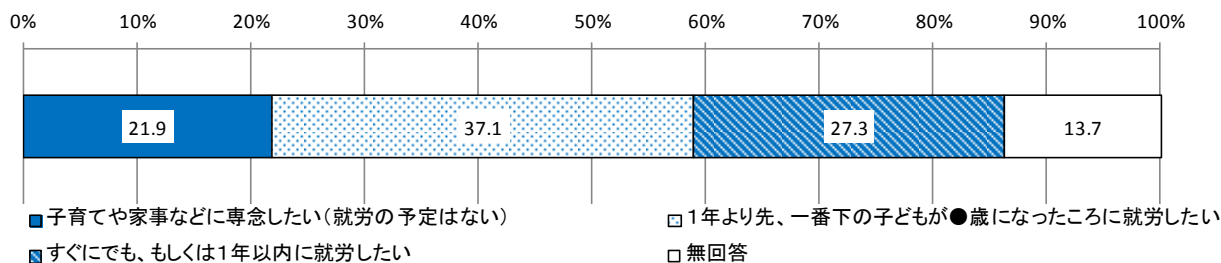
【フルタイムへの転換希望（パート・アルバイト・母親）（問13（1））】

パート・アルバイトのフルタイムへの転換希望について、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」と回答した割合が49.0%と最も高くなっている。



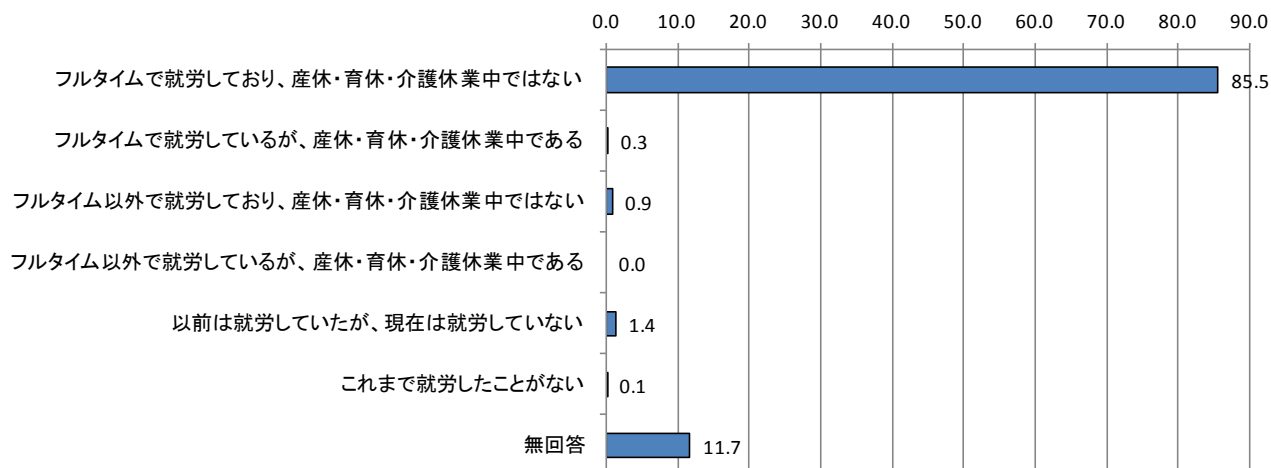
【就労希望（現在、就労していない・母親）（問14（1））】

現在就労していない母親の就労希望について、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい」と回答した割合が最も37.1%と高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」（27.3%）と続いている。



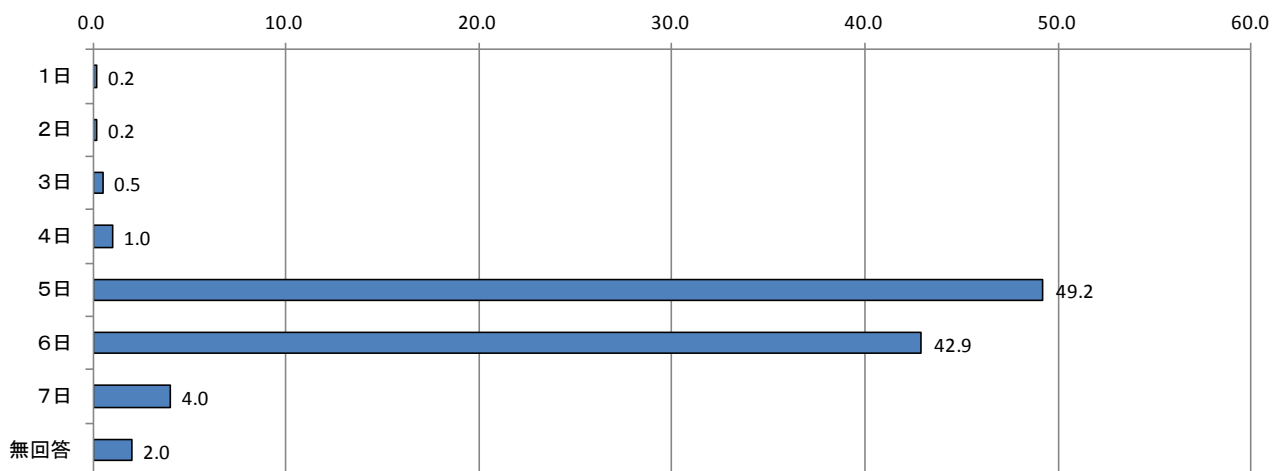
■父親の就労状況（問12（2））

父親の就労状況について、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答した割合が85.5%と最も高くなっている。



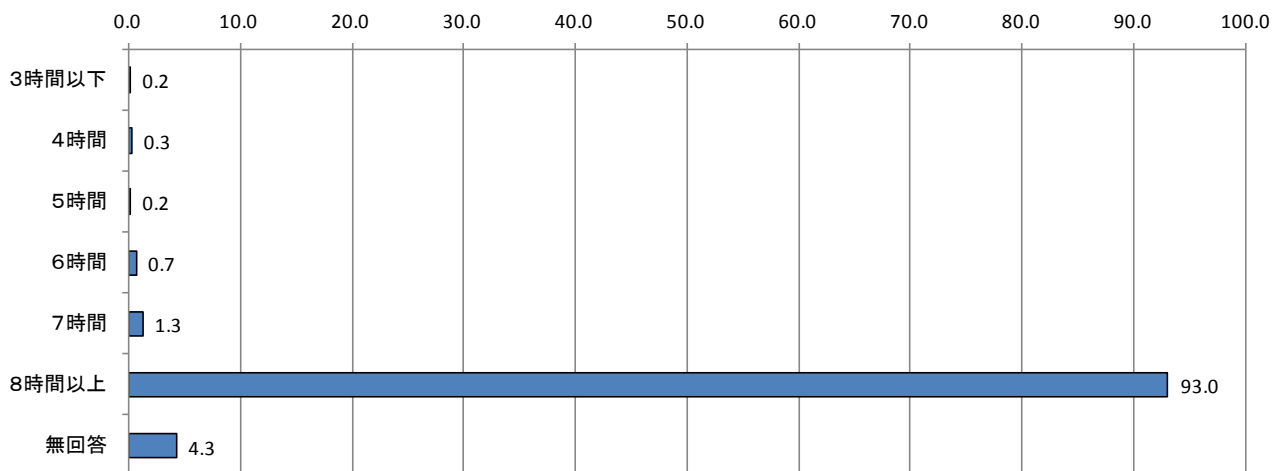
【就労日数（父親）（問12（2）-1）】

就労日数について、「5日」と回答した割合が5割程度と最も高く、次いで「6日」（42.9%）と続いている。



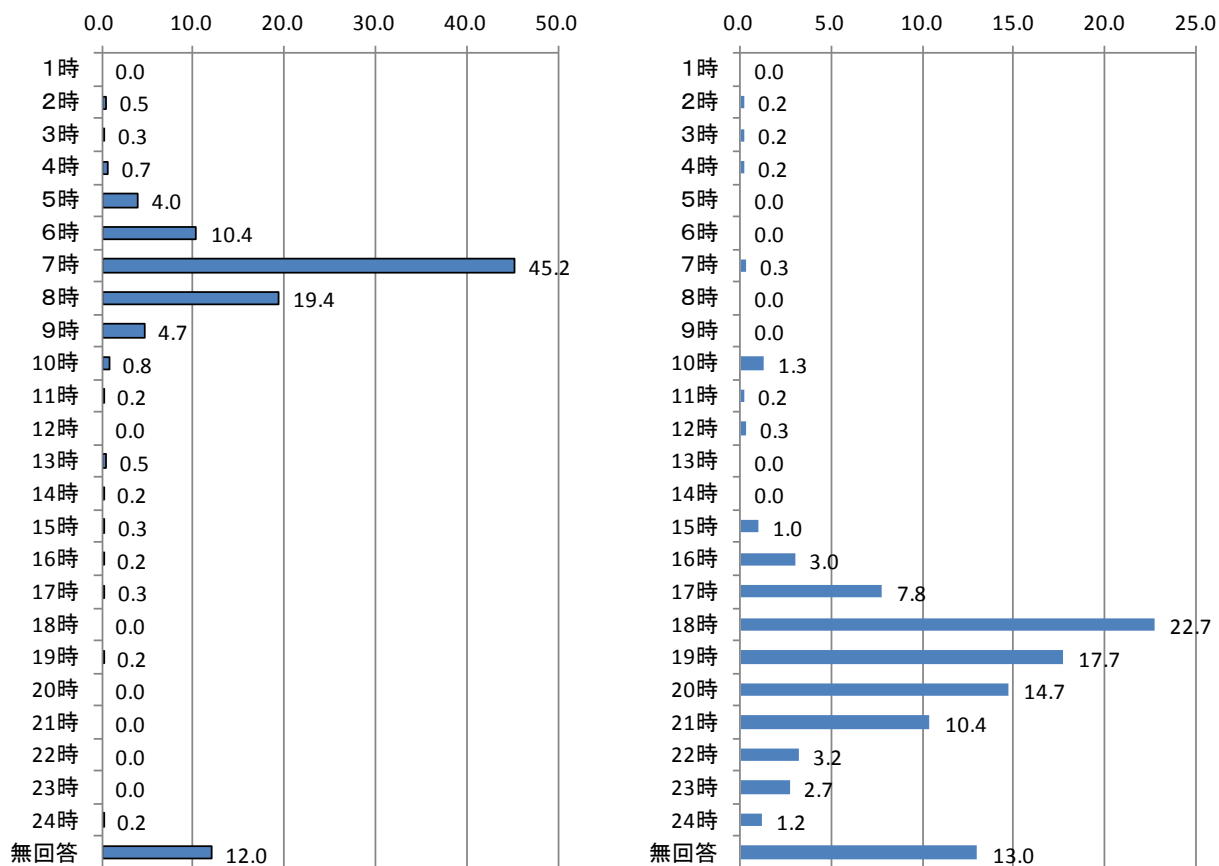
【1日の就労時間（父親）（問12（2）-1）】

1日の就労時間について、「8時間以上」と回答した割合が9割以上と最も高くなっている。



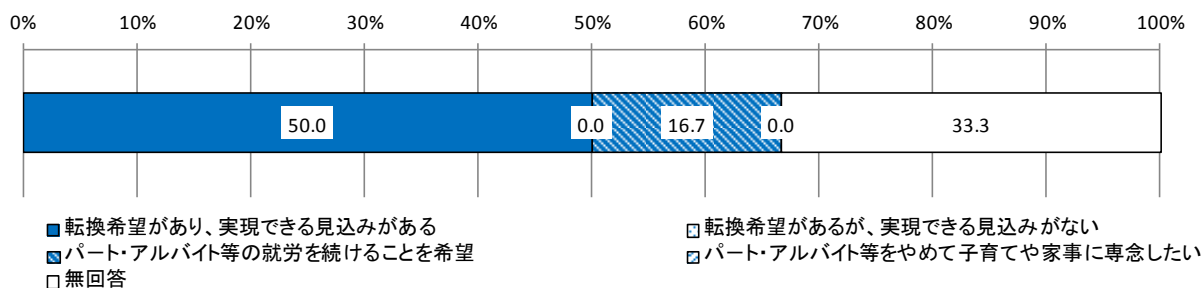
【家を出る時間（父親）（問 1 2（2）－2）】 【帰宅時間（父親）（問 1 2（2）－2）】

就学前・就学ともに、家を出る時間については「6時」「7時」「8時」、帰宅時間については「18時」「19時」「20時」「21時」と回答した割合が高くなっている。



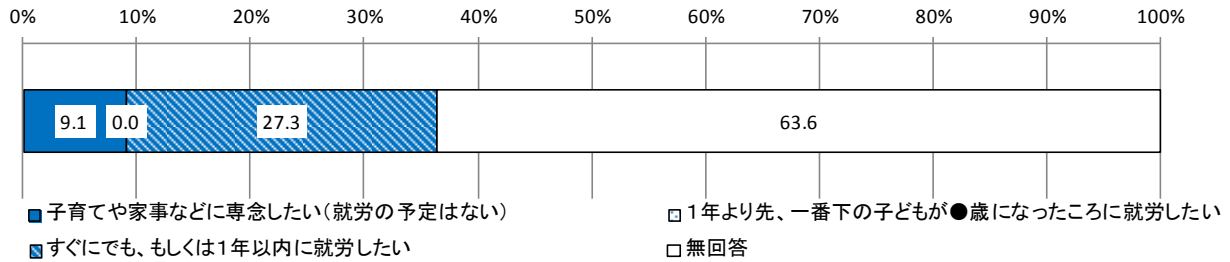
【フルタイムへの転換希望（パート・アルバイト・父親）（問 1 3（2））】

パート・アルバイトのフルタイムへの転換希望について、「転換希望があり、実現できる見込みがある」と回答した割合が50.0%と最も高くなっている。



【就労希望（現在、就労していない・父親）（問14（2））】

就労希望について、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した割合が27.3%となっている。



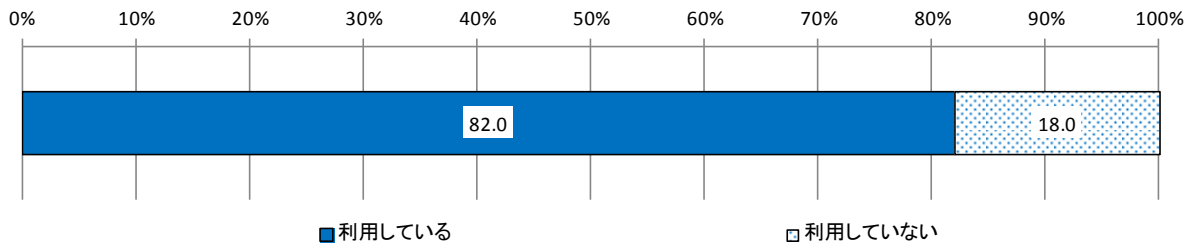
宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業
利用状況についてうかがいます。

■幼稚園や保育園などの教育・保育事業の利用有無（問15）

幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育事業の利用について、「利用している」と回答した割合が82.0%、「利用していない」と回答した割合が18.0%となっている。

年齢別では、4歳以上で「利用している」と回答した割合が9割以上と高くなっている。
地域別では、西鶴山で「利用している」と回答した割合が96.7%と高くなっている。

(全体)



(年齢別)

区分	全体 (N=767)	年齢別					
		0歳 (N=52)	1歳 (N=82)	2歳 (N=77)	3歳 (N=110)	4歳 (N=179)	5歳 (N=225)
利用している	82.0	44.2	62.2	61.0	88.2	100.0	99.6
利用していない	18.0	55.8	37.8	39.0	11.8	0.0	0.4

(地域別)

区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
利用している	82.0	96.7	73.3	77.9	81.2	87.4	76.0	74.3	84.1	86.7
利用していない	18.0	3.3	26.7	22.1	18.8	12.6	24.0	25.7	15.9	13.3

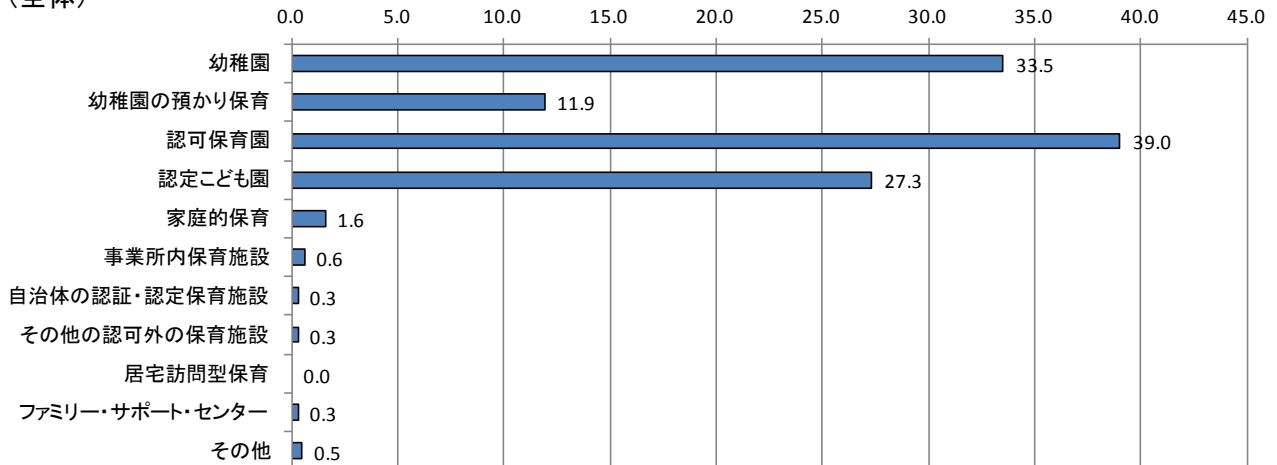
【平日利用している事業（問15-1）】

平日利用している事業について、「認可保育園」と回答した割合が39.0%と最も高く、次いで「幼稚園」（33.5%）、「認定こども園」（27.3%）となっている。

年齢別では、0～3歳では「認可保育園」、4～5歳では「幼稚園」と回答した割合が最も高くなっている。

地域別では、東鶴山・日生・吉永で「幼稚園」、西鶴山・香登・伊部・三石で「認可保育園」、片上・伊里で「認定こども園」と回答した割合が、他の地域と比べて高くなっている。

(全体)



(年齢別)

区分	全体 (N=629)	年齢別					
		0歳 (N=23)	1歳 (N=51)	2歳 (N=47)	3歳 (N=97)	4歳 (N=179)	5歳 (N=224)
幼稚園	33.5	0.0	0.0	0.0	21.6	46.9	45.1
幼稚園の預かり保育	11.9	0.0	0.0	0.0	10.3	14.5	16.1
認可保育園	39.0	73.9	74.5	85.1	54.6	25.1	22.3
認定こども園	27.3	17.4	19.6	14.9	23.7	28.5	33.9
家庭的保育	1.6	0.0	3.9	0.0	1.0	1.1	2.2
事業所内保育施設	0.6	4.3	3.9	0.0	0.0	0.0	0.4
自治体の認証・認定保育施設	0.3	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.4
その他の認可外の保育施設	0.3	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.4
居宅訪問型保育	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.4
その他	0.5	4.3	0.0	0.0	1.0	0.0	0.4

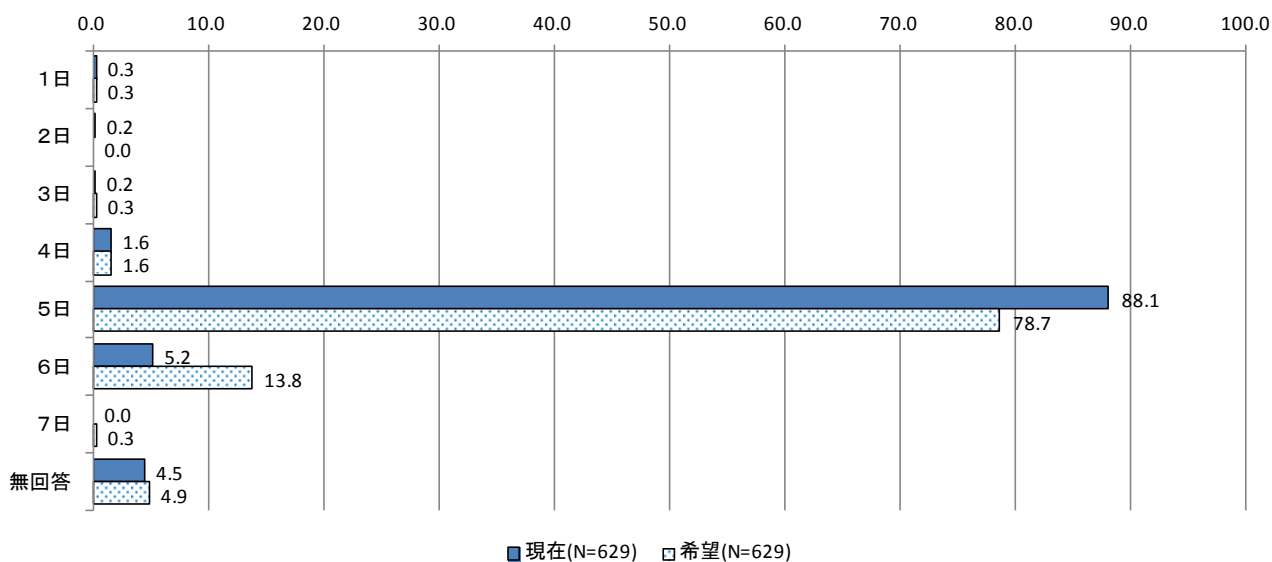
(地域別)

区分	全体 (N=629)	地域別								
		西鶴山 (N=29)	香登 (N=44)	伊部 (N=134)	片上 (N=69)	伊里 (N=104)	東鶴山 (N=19)	三石 (N=26)	日生 (N=111)	吉永 (N=91)
幼稚園	33.5	3.4	22.7	23.9	0.0	0.0	52.6	23.1	72.1	79.1
幼稚園の預かり保育	11.9	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	10.5	0.0	36.0	33.0
認可保育園	39.0	96.6	75.0	74.6	7.2	1.0	47.4	76.9	27.0	19.8
認定こども園	27.3	0.0	2.3	0.7	92.8	99.0	5.3	0.0	0.9	0.0
家庭的保育	1.6	0.0	2.3	0.7	1.4	1.9	0.0	3.8	1.8	2.2
事業所内保育施設	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	3.3
自治体の認証・認定保育施設	0.3	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0
その他の認可外の保育施設	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.1
居宅訪問型保育	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.9	0.0
その他	0.5	3.4	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0

【平日の利用日数（問15-2（1））】

平日の利用日数について、現状では、「5日」と回答した割合が88.1%と最も高く、次いで「6日」（5.2%）と続いている。

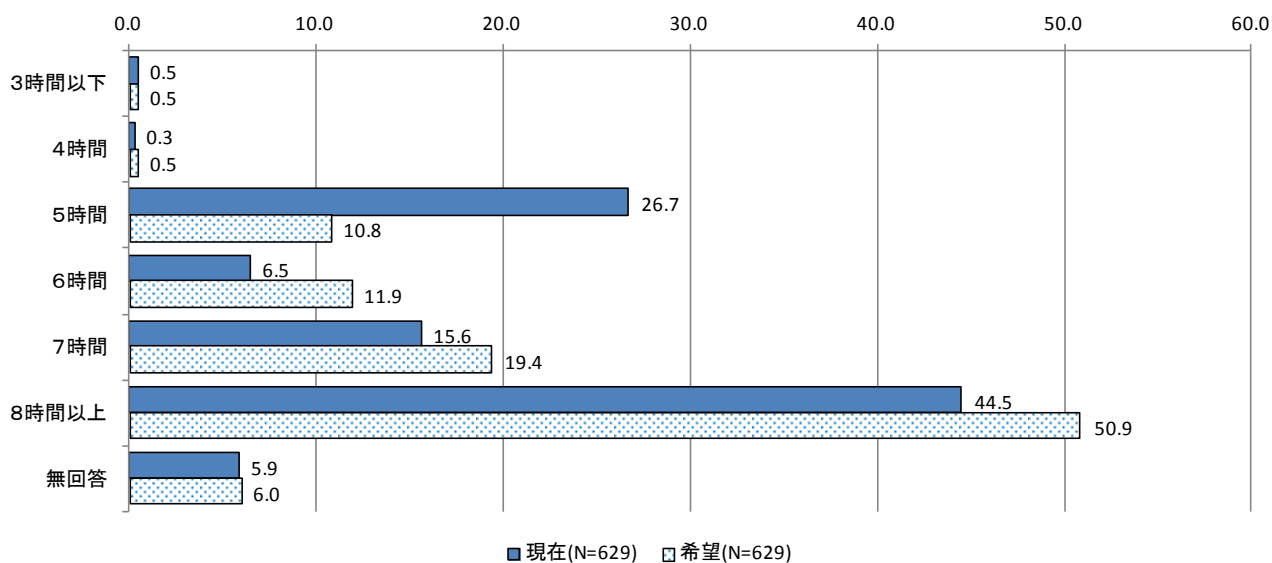
希望については、「5日」と回答した割合が78.7%と最も高く、次いで「6日」（13.8%）と続いている。



【平日の利用時間（問15-2（1））】

平日の利用時間について、現状では、「8時間以上」と回答した割合が44.5%と最も高く、次いで「5時間」（26.7%）、「7時間」（15.6%）と続いている。

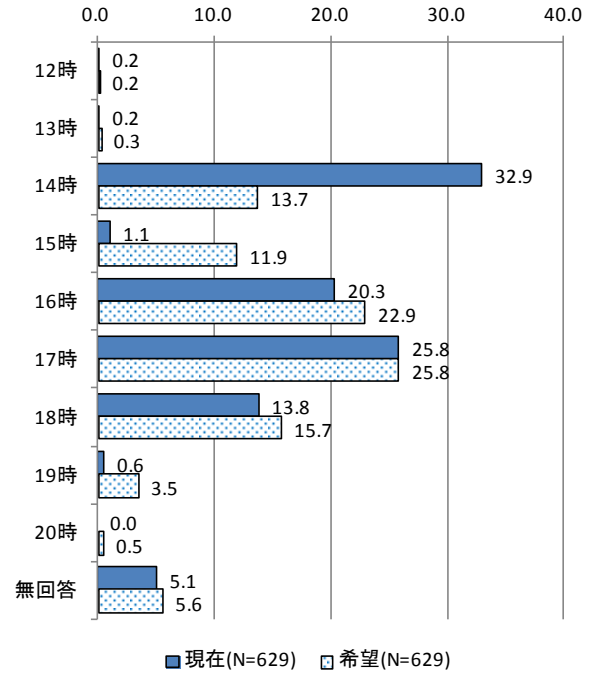
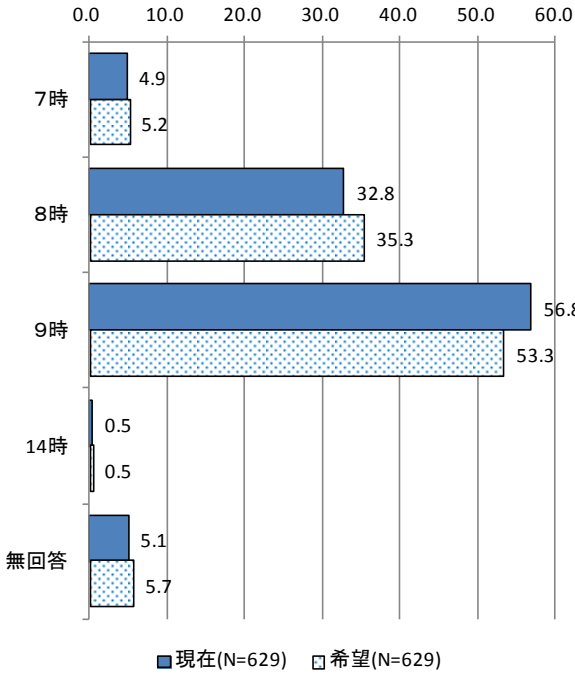
希望については、「8時間以上」と回答した割合が50.9%と最も高く、次いで「7時間」（19.4%）、「6時間」（11.9%）と続いている。



【利用開始時間（問15-2(1)）】

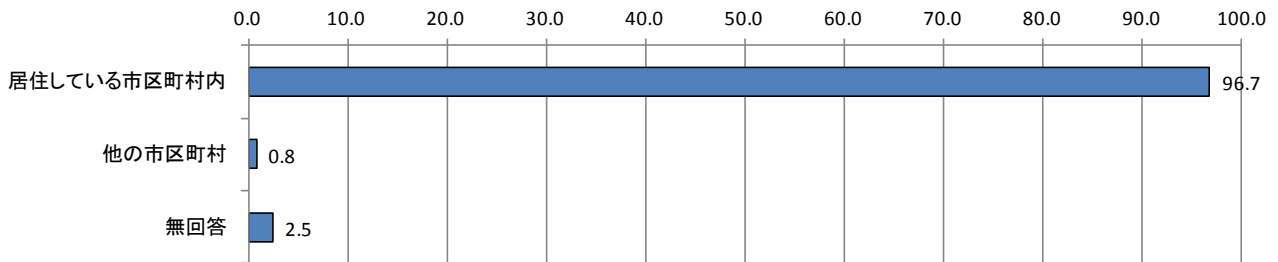
【利用終了時間（問15-2(1)）】

利用開始時間について、現状・希望ともに「8時」「9時」と回答した割合が高くなっている。
 利用終了時間について、現状では「14時」「17時」と回答した割合が高く、希望では「16時」「17時」と回答した割合が高くなっている。



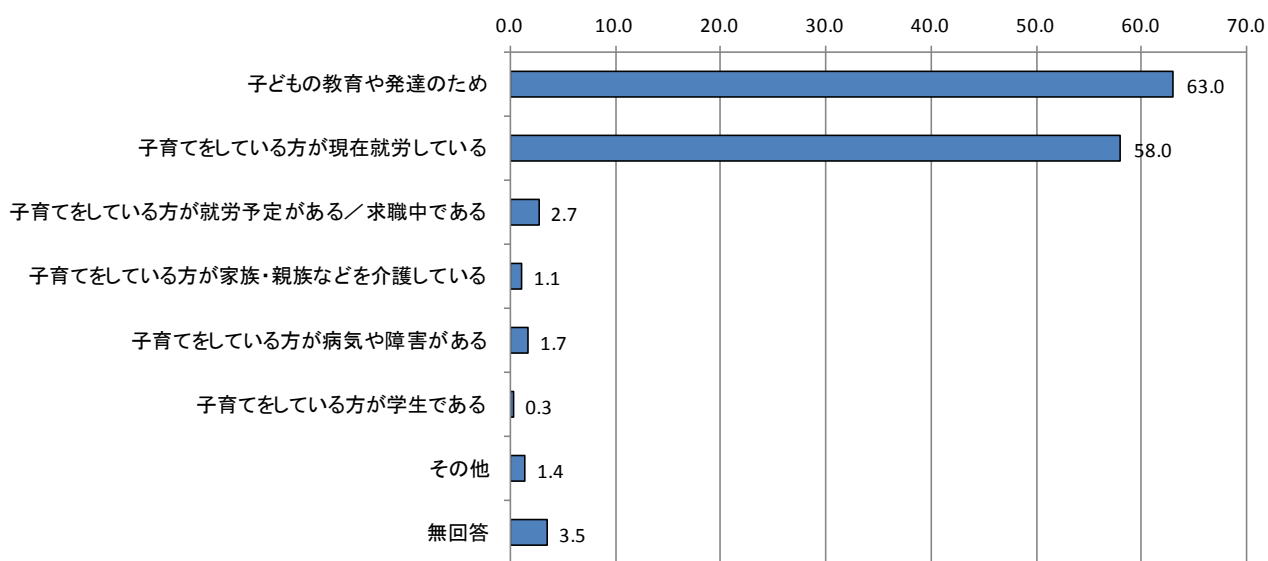
【現在、利用している幼稚園や保育園などの教育・保育事業の実施場所（問15-3）】

現在、利用している幼稚園や保育園などの教育・保育事業の実施場所について、「居住している市区町村内」と回答した割合が96.7%と最も高くなっている。



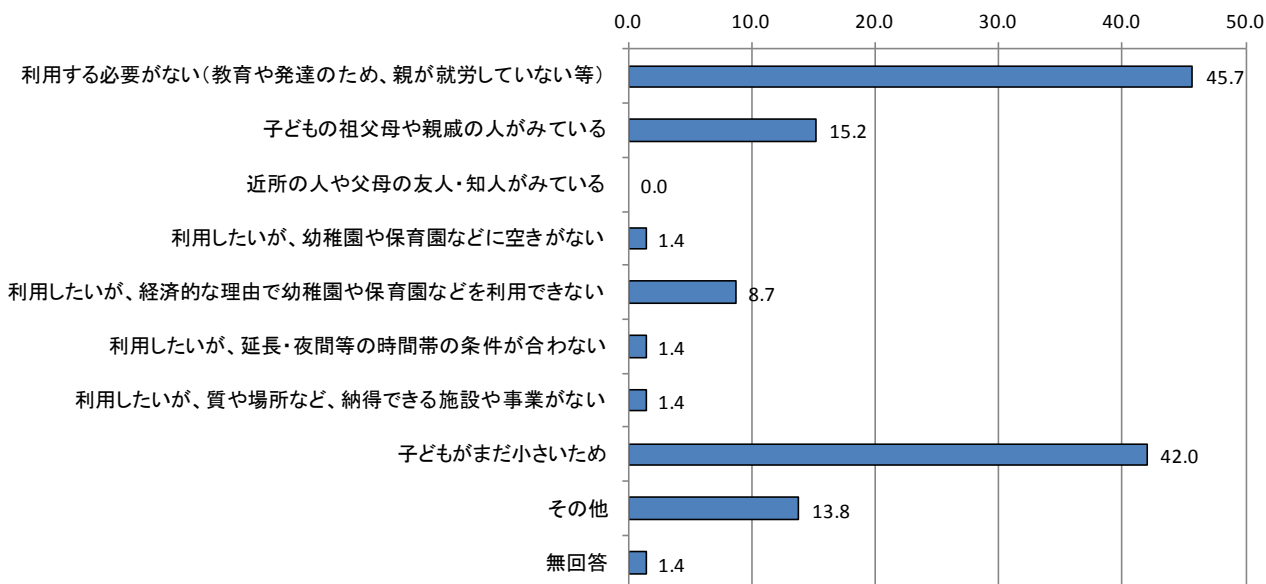
【平日、利用している理由（問15-4）】

平日、利用している理由について、「子どもの教育や発達のため」「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」と回答した割合が6割程度と高くなっている。



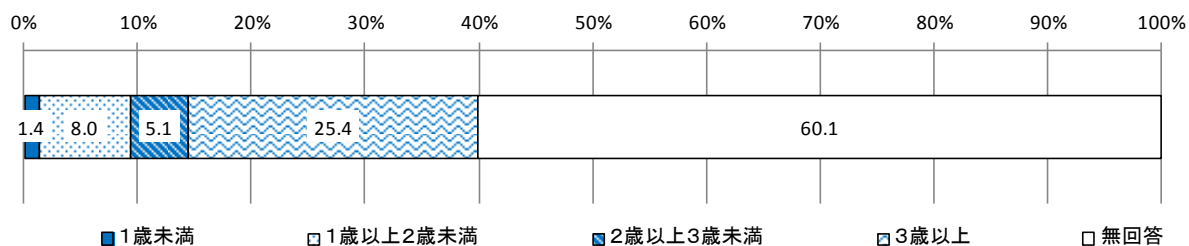
【教育・保育事業を利用していない理由（問15-5）】

教育・保育事業を利用していない理由について、「利用する必要がない（教育や発達のため、親が就労していない等）」と回答した割合が45.7%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため」（42.0%）の順になっている。



【子どもが何歳になったら利用したいか（問15-5）】

前問で「子どもがまだ小さいため」と回答した方が、子どもが何歳になったら利用したいかについて「3歳以上」と回答した割合が25.4%と最も高くなっている。



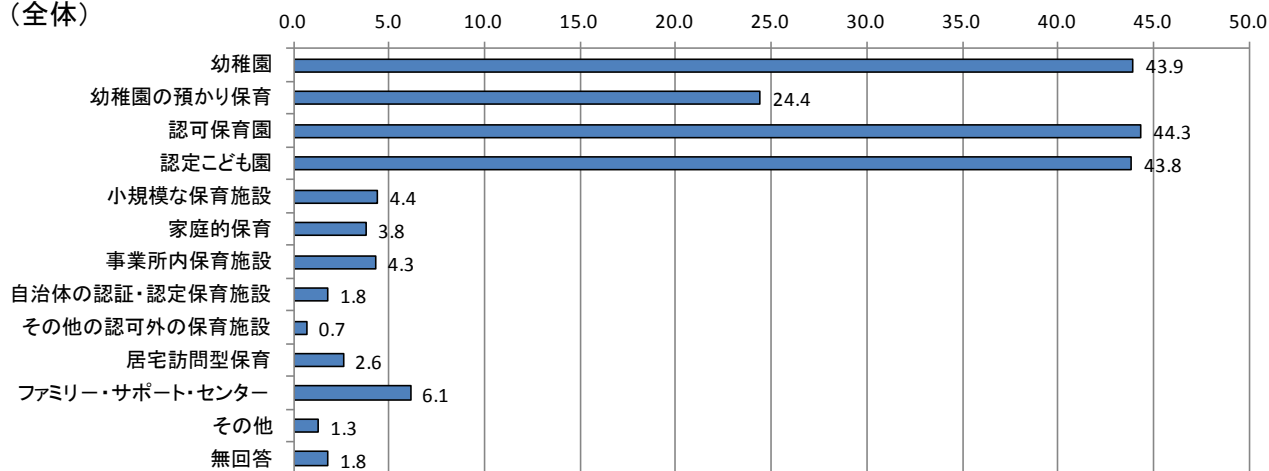
■平日、定期的にご利用したい施設や事業（問16）

平日、定期的にご利用したい施設や事業について、「認可保育園」と回答した割合が44.3%と最も高く、次いで「幼稚園」（43.9%）、「認定こども園」（43.8%）の順になっている。

年齢別では、0～3歳では「認可保育園」、4～5歳では「幼稚園」と回答した割合が最も高くなっている。また、「認定こども園」については、すべての年齢で4割以上となっている。

地域別では、東鶴山・日生・吉永では「幼稚園」、西鶴山・香登・伊部・三石では「認可保育園」、片上・伊で「認定こども園」と回答した割合がそれぞれ高くなっている。

（全体）



（年齢別）

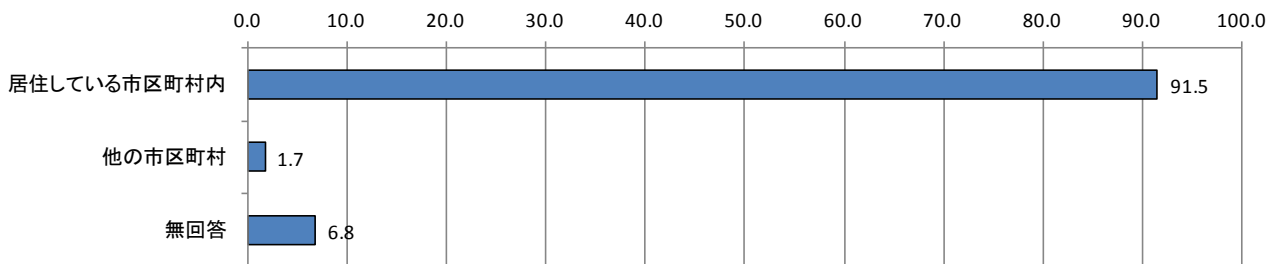
区分	全体 (N=767)	年齢別					
		0歳 (N=52)	1歳 (N=82)	2歳 (N=77)	3歳 (N=110)	4歳 (N=179)	5歳 (N=225)
幼稚園	43.9	30.8	22.0	37.7	36.4	53.1	51.1
幼稚園の預かり保育	24.4	11.5	17.1	19.5	18.2	30.7	29.3
認可保育園	44.3	65.4	63.4	68.8	54.5	29.1	28.9
認定こども園	43.8	42.3	47.6	44.2	40.9	41.9	46.2
小規模な保育施設	4.4	9.6	6.1	5.2	4.5	2.2	3.1
家庭的保育	3.8	7.7	4.9	2.6	1.8	2.2	4.4
事業所内保育施設	4.3	1.9	7.3	5.2	4.5	1.7	4.9
自治体の認証・認定保育施設	1.8	3.8	2.4	7.8	0.0	1.1	0.4
その他の認可外の保育施設	0.7	0.0	0.0	1.3	0.9	0.0	0.9
居宅訪問型保育	2.6	1.9	1.2	1.3	3.6	1.1	3.1
ファミリー・サポート・センター	6.1	9.6	3.7	3.9	5.5	8.4	4.9
その他	1.3	0.0	1.2	3.9	1.8	0.6	1.3
無回答	1.8	3.8	6.1	3.9	0.9	0.0	0.4

(地域別)

区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
幼稚園	43.9	26.7	31.7	36.0	17.6	11.8	72.0	34.3	80.3	79.0
幼稚園の預かり保育	24.4	10.0	13.3	17.4	10.6	14.3	28.0	11.4	44.7	47.6
認可保育園	44.3	96.7	80.0	70.3	22.4	8.4	56.0	62.9	36.4	26.7
認定こども園	43.8	13.3	23.3	29.1	88.2	96.6	28.0	45.7	19.7	26.7
小規模な保育施設	4.4	0.0	3.3	5.2	4.7	3.4	4.0	0.0	6.1	5.7
家庭的保育	3.8	0.0	1.7	3.5	5.9	3.4	0.0	2.9	5.3	4.8
事業所内保育施設	4.3	0.0	6.7	5.8	1.2	1.7	8.0	2.9	2.3	9.5
自治体の認証・認定保育施設	1.8	3.3	0.0	1.2	2.4	1.7	4.0	2.9	2.3	1.9
その他の認可外の保育施設	0.7	0.0	1.7	0.6	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
居宅訪問型保育	2.6	0.0	3.3	4.7	1.2	0.8	4.0	0.0	1.5	3.8
ファミリー・サポート・センター	6.1	6.7	3.3	7.6	10.6	2.5	8.0	5.7	5.3	6.7
その他	1.3	3.3	1.7	1.2	2.4	0.0	0.0	0.0	2.3	1.0
無回答	1.8	0.0	0.0	0.0	1.2	2.5	0.0	0.0	1.5	5.7

【利用したいと思う教育・保育事業の地域（問16-1）】

利用したいと思う教育・保育事業の実施場所について、「居住している市区町村内」と回答した割合が91.5%と最も高くなっている。



宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

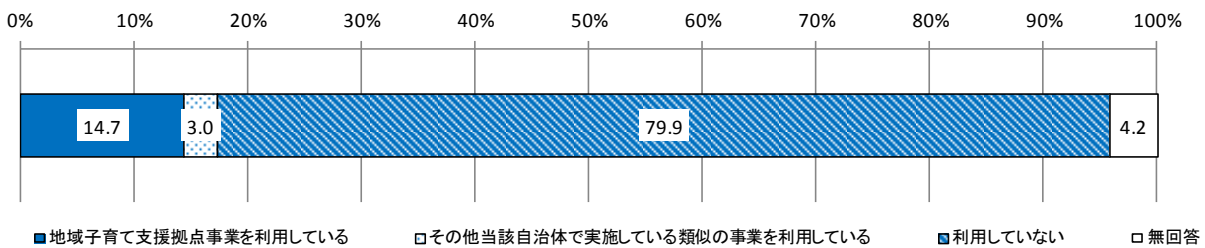
■現在の地域子育て支援拠点事業の利用（問17）

現在の地域子育て支援拠点事業の利用について、「利用していない」と回答した割合が79.9%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業を利用している」（14.7%）、「その他当該自治体で実施している類似の事業を利用している」（3.0%）の順になっている。

年齢別では、0～2歳で「地域子育て支援拠点事業を利用している」と回答した割合が2割以上と高くなっている。

地域別では、伊部・伊里で「地域子育て支援拠点事業を利用している」と回答した割合が2割程度と高くなっている。

（全体）



（年齢別）

区分	全体 (N=767)	年齢別					
		0歳 (N=52)	1歳 (N=82)	2歳 (N=77)	3歳 (N=110)	4歳 (N=179)	5歳 (N=225)
地域子育て支援拠点事業を利用している	14.7	34.6	26.8	26.0	6.4	10.1	9.8
その他当該自治体で実施している類似の事業を利用している	3.0	5.8	2.4	10.4	1.8	0.6	2.7
利用していない	79.9	61.5	69.5	66.2	89.1	87.2	82.2
無回答	4.2	3.8	2.4	3.9	3.6	2.8	6.7

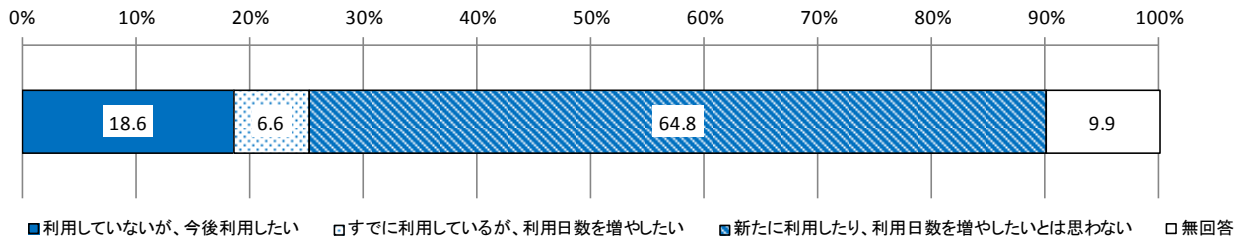
（地域別）

区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
地域子育て支援拠点事業を利用している	14.7	3.3	10.0	19.8	10.6	21.8	16.0	8.6	12.1	13.3
その他当該自治体で実施している類似の事業を利用している	3.0	3.3	5.0	3.5	2.4	1.7	0.0	5.7	1.5	4.8
利用していない	79.9	86.7	86.7	75.0	87.1	76.5	84.0	80.0	77.3	81.9
無回答	4.2	6.7	1.7	4.1	2.4	1.7	0.0	5.7	9.8	2.9

■地域子育て支援拠点事業の今後の利用（問18）

地域子育て支援拠点事業の今後の利用について、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した割合が64.8%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」（18.6%）、「すでに利用しているが、利用日数を増やしたい」（6.6%）の順になっている。

地域別では、東鶴山で「利用していないが、今後利用したい」と回答した割合が28.0%と高くなっている。



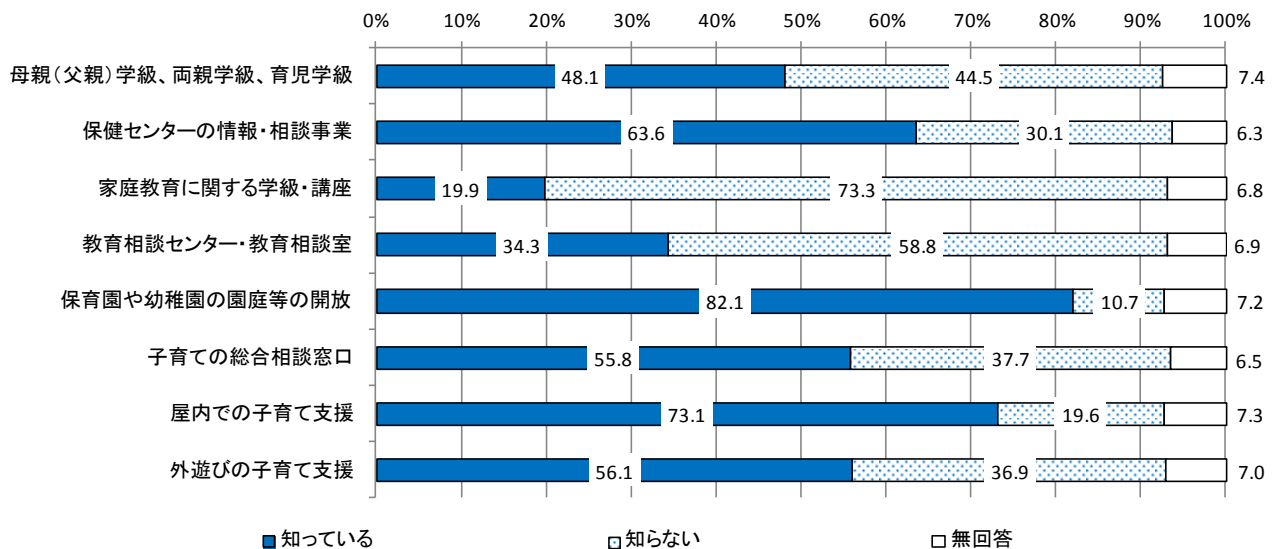
(地域別)

区分	全体 (N=767)	地域別								
		西鶴山 (N=30)	香登 (N=60)	伊部 (N=172)	片上 (N=85)	伊里 (N=119)	東鶴山 (N=25)	三石 (N=35)	日生 (N=132)	吉永 (N=105)
利用していないが、今後利用したい	18.6	13.3	23.3	19.2	17.6	13.4	28.0	8.6	22.0	20.0
すでに利用しているが、利用日数を増やしたい	6.6	3.3	3.3	7.6	8.2	5.0	8.0	8.6	7.6	6.7
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	64.8	73.3	70.0	65.7	60.0	71.4	60.0	68.6	56.1	64.8
無回答	9.9	10.0	3.3	7.6	14.1	10.1	4.0	14.3	14.4	8.6

■各種サービス状況（問19）

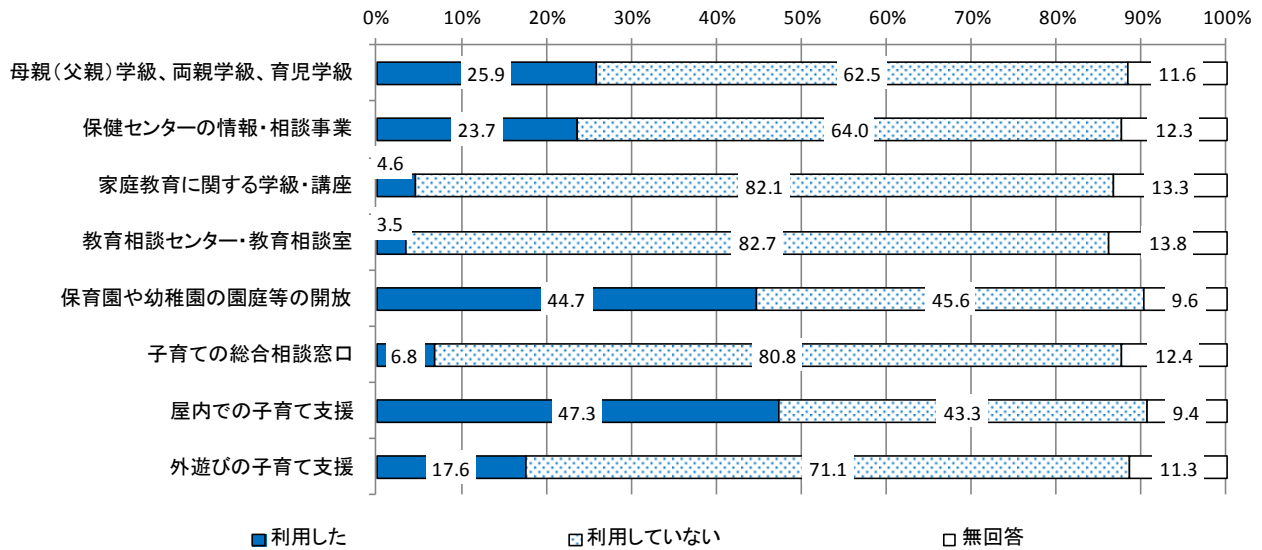
【認知度】

各種サービスの認知度について、「知っている」と回答した割合は、「保育園や幼稚園の園庭等の開放」が82.1%と最も高く、次いで「屋内での子育て支援」（73.1%）、「保健センターの情報・相談事業」（63.6%）の順になっている。



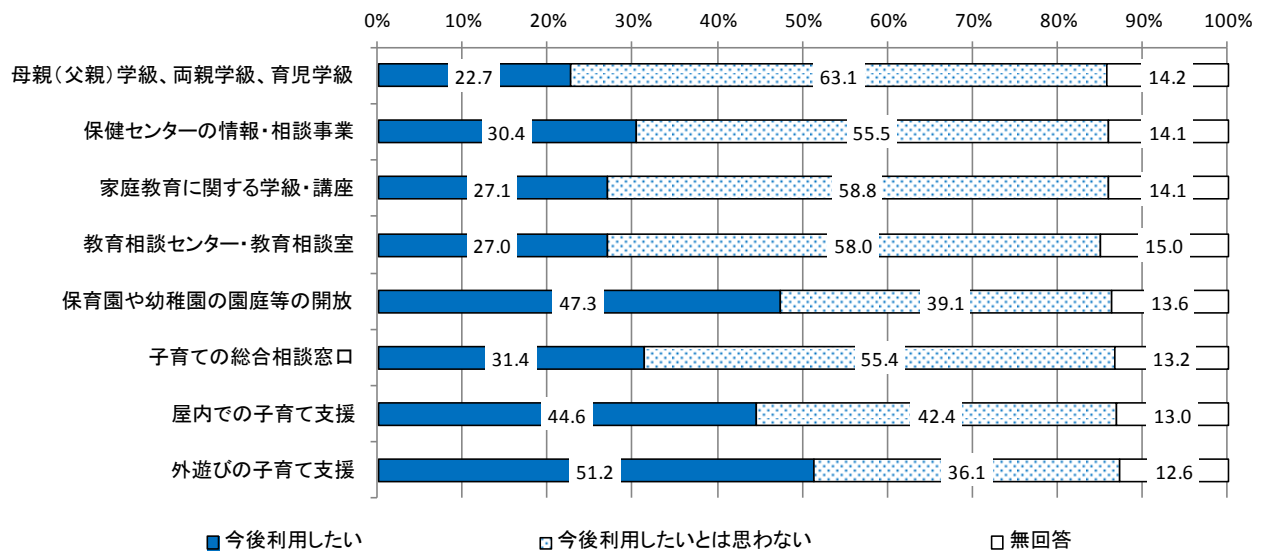
【過去の利用】

各種サービスの過去の利用について、「利用したことがある」と回答した割合は、「屋内での子育て支援」が47.3%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園の園庭等の開放」(44.7%)、「母親(父親)学級、両親学級、育児学級」(25.9%)の順になっている。



【今後の利用希望】

各種サービスの今後の利用希望について、「今後利用したい」と回答した割合は、「外遊びの子育て支援」が51.2%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園の園庭等の開放」(47.3%)、「屋内での子育て支援」(44.6%)の順になっている。

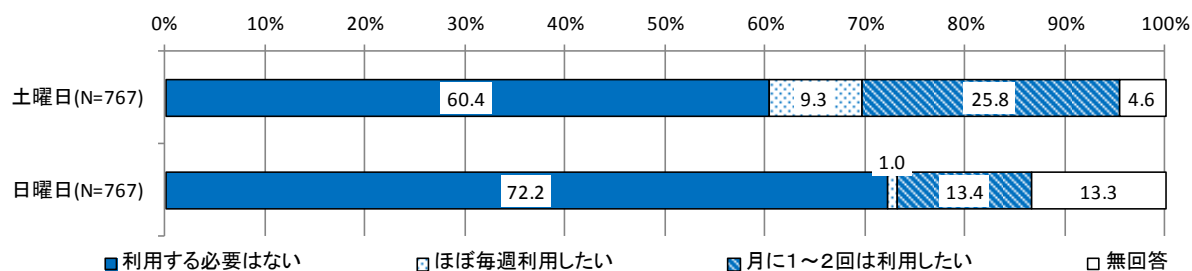


幼稚園や保育園などの 土曜・休日や長期休暇中の定期的な利用希望についてうかがいます。

■土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望（問20）

土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望について、土曜日では「利用する必要はない」と回答した割合が60.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」（25.8%）、「ほぼ毎週利用したい」（9.3%）の順になっている。

日曜日では「利用する必要がない」と回答した割合が72.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」（13.4%）の順になっている。

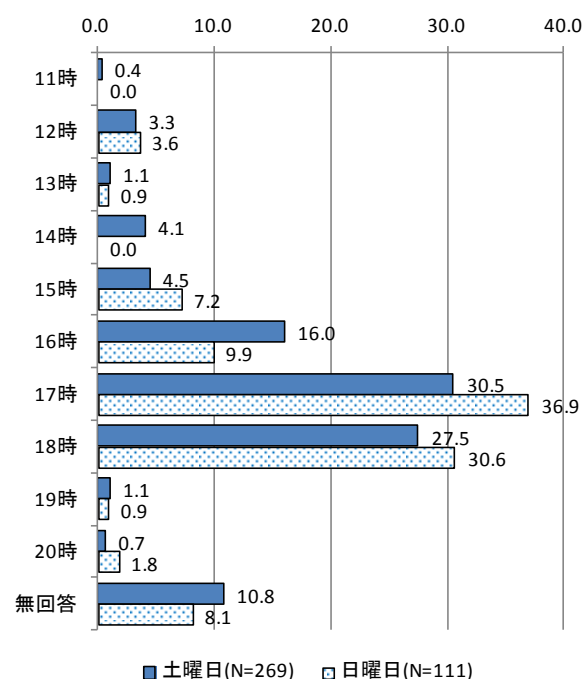
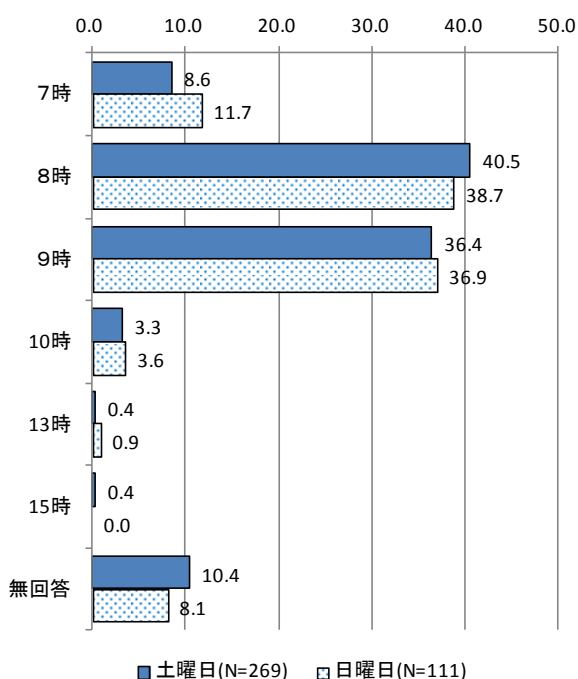


【希望開始時間（問20）】

【希望終了時間（問20）】

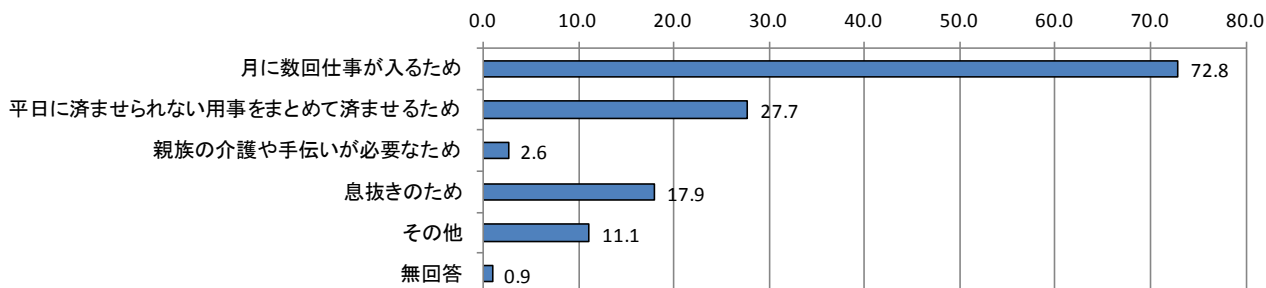
希望利用開始時間について、土曜日・日曜日ともに「8時」「9時」と回答した割合が高くなっている。

希望利用終了時間について、土曜日・日曜日ともに「16時」「17時」「18時」と回答した割合が高くなっている。



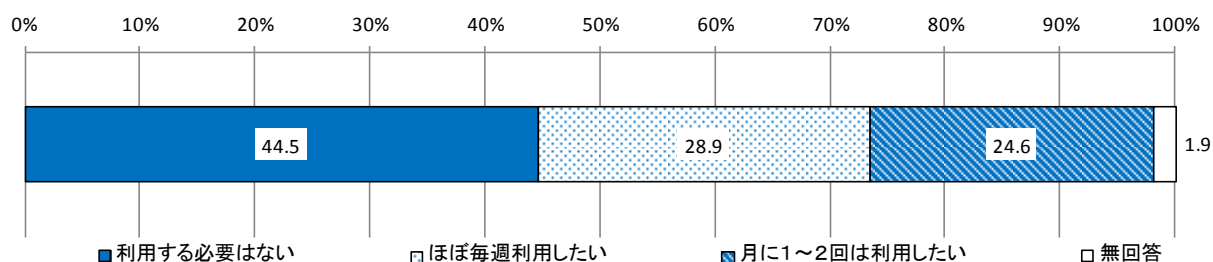
【毎週ではなく、たまに（月に1～2回）利用したい理由（問20-1）】

毎週ではなく、たまに（月に1～2回）利用したい理由について、「月に数回仕事が入るため」と回答した割合が72.8%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（27.7%）、「息抜きのため」（17.9%）の順になっている。



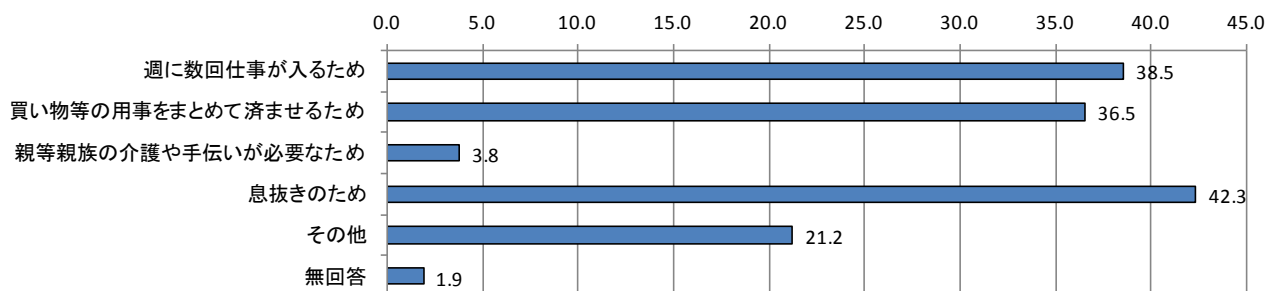
■長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望（幼稚園利用者）（問21）

幼稚園利用者の長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望について、「利用する必要はない」と回答した割合が44.5%と最も高く、次いで「ほぼ毎週利用したい」（28.9%）、「月に1～2回は利用したい」（24.6%）の順になっている。



【（休暇期間中に）週に数日利用したい理由（問21-1）】

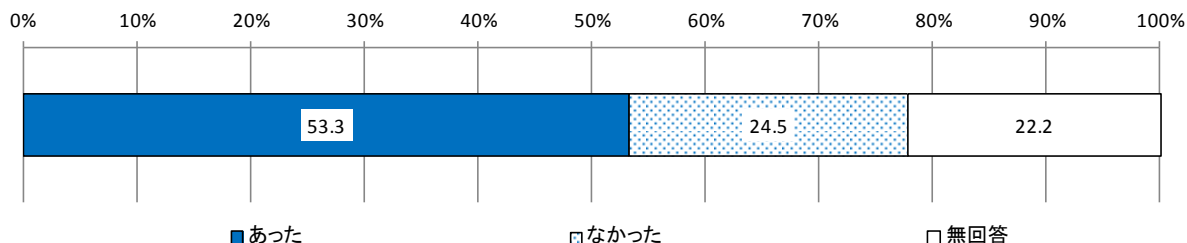
長期休暇期間中に週に数日利用したい理由について、「息抜きのため」と回答した割合が42.3%と最も高く、次いで「週に数回仕事が入るため」（38.5%）、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」（36.5%）の順になっている。



**宛名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます。
(平日に幼稚園や保育園などの教育・保育事業を利用する方のみ)**

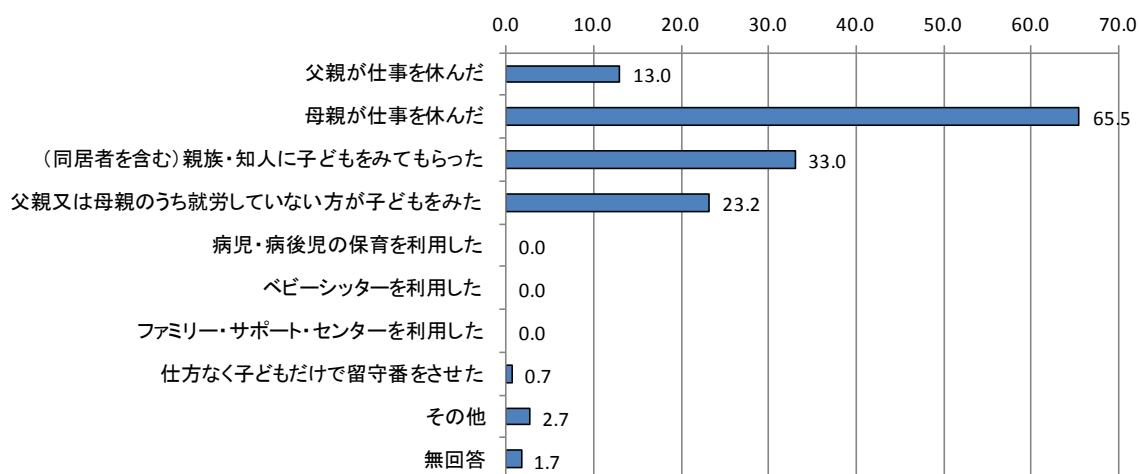
■この1年間に、病気やケガで幼稚園や保育園などを利用できなかったこと（問22）

この1年間に、病気やケガで幼稚園や保育園などを利用できなかったことについて、「あった」と回答した割合が53.3%、「なかった」と回答した割合が24.5%となっている。



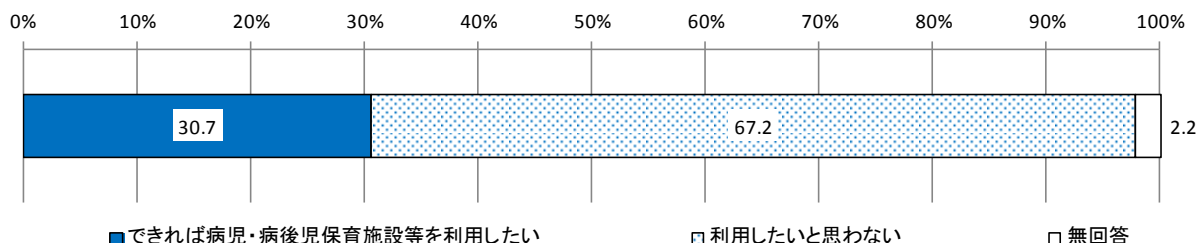
【病気やケガで幼稚園や保育園などを利用できなかったときの対応（問22-1）】

病気やケガで幼稚園や保育園などを利用できなかったときの対応について、「母親が仕事を休んだ」と回答した割合が65.5%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(33.0%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(23.2%)の順になっている。



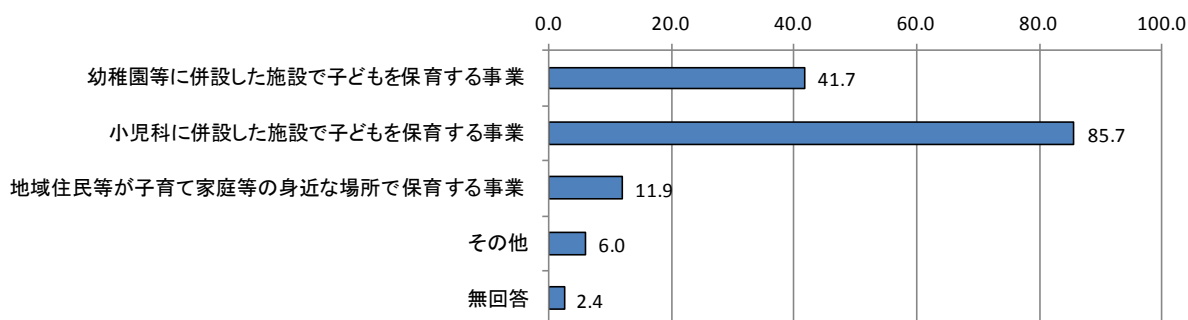
【父親・母親が仕事を休んだ際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思ったか（問22-2）】

父親・母親が仕事を休んだ際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思ったかについて、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した割合は30.7%となっている。



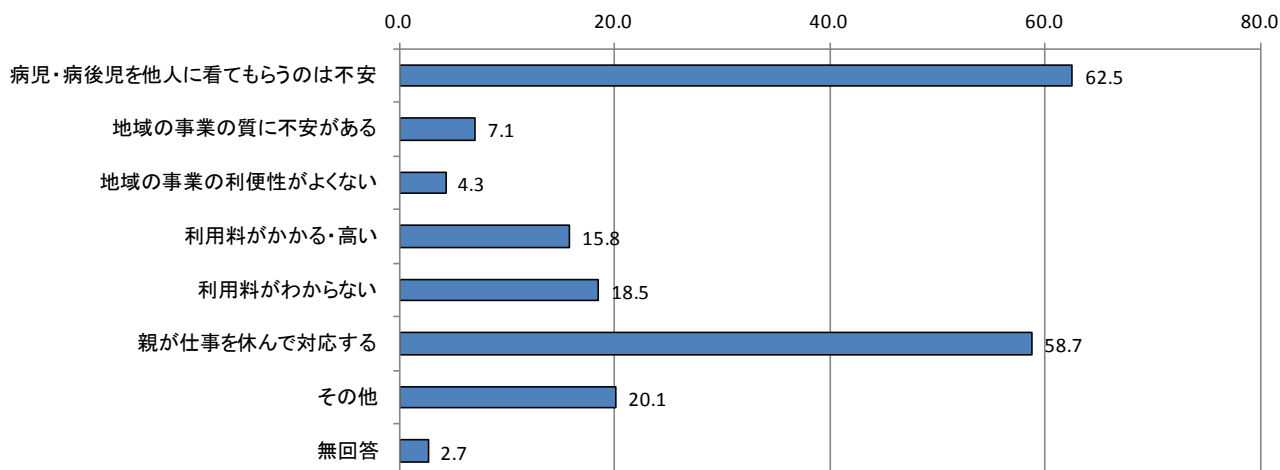
【子どもを預ける場合の事業形態（問22-3）】

子どもを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいかについて、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」と回答した割合が85.7%と最も高く、次いで「幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業」（41.7%）と続いている。



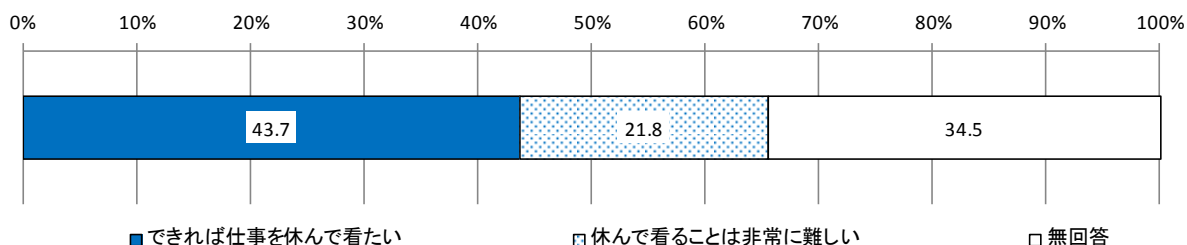
【病児・病後児保育施設等を利用したくないと思う理由（問22-4）】

病児・病後児保育施設等を利用したくないと思う理由について、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」と回答した割合が62.5%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」(58.7%)の順になっている。



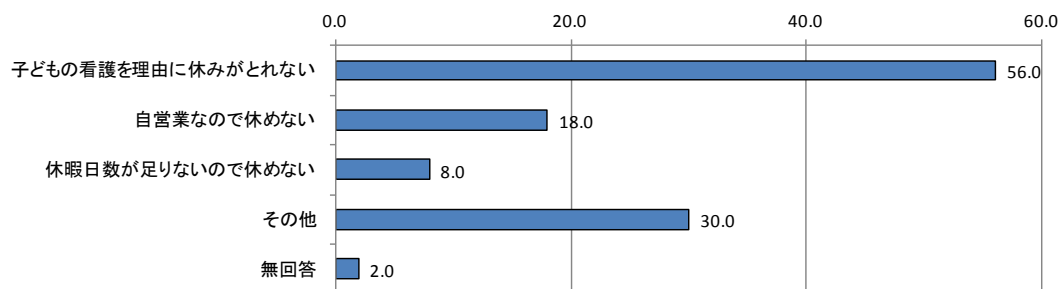
【「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか（問22-5）】

病気やケガで幼稚園や保育園・学校などを利用できなかったときの対応で、両親が仕事を休んで対応した以外の方が、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについて、「できれば仕事を休んで看たい」と回答した割合が43.7%、「休んで看ることは非常に難しい」(21.8%)となっている。



【休んで看ることは非常に難しい理由（問22-6）】

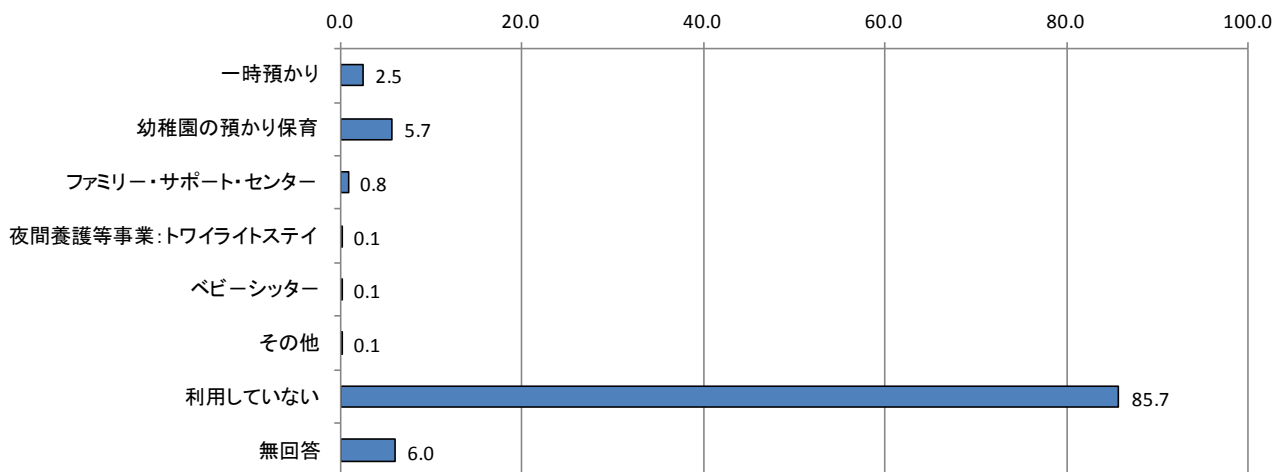
前問で「休んで看ることは非常に難しい」と回答した人に、休んで看ることは非常に難しい理由を問うた。その結果、「子どもの看護を理由に休みがとれない」と回答した割合が56.0%と最も高くなっている。



宛名のお子さんの不定期の保育サービスの利用についてうかがいます。

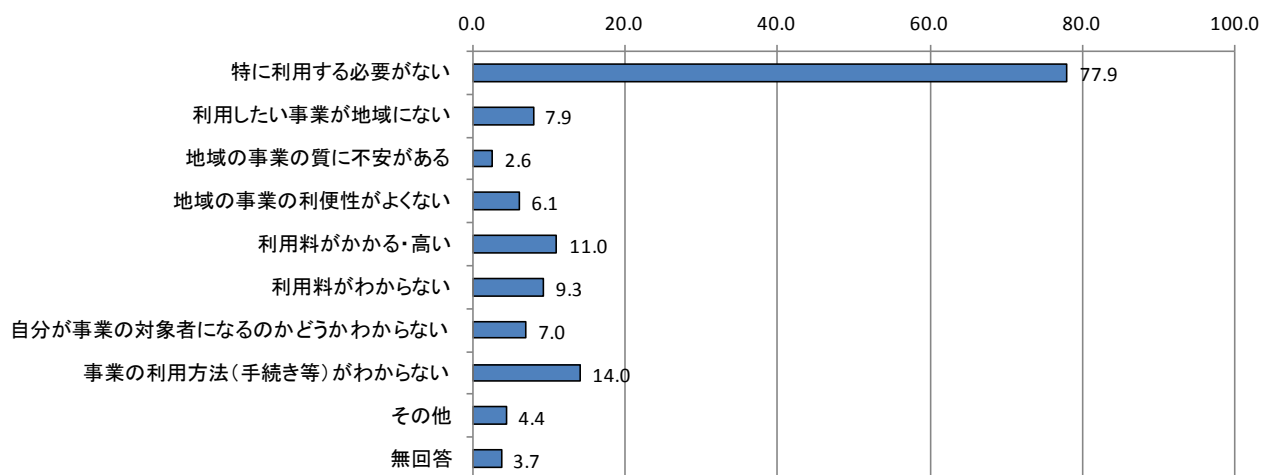
■この1年間に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用したサービスの有無（問23）

この1年間に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用したサービスについて、「利用していない」と回答した割合が85.7%と最も高くなっている。



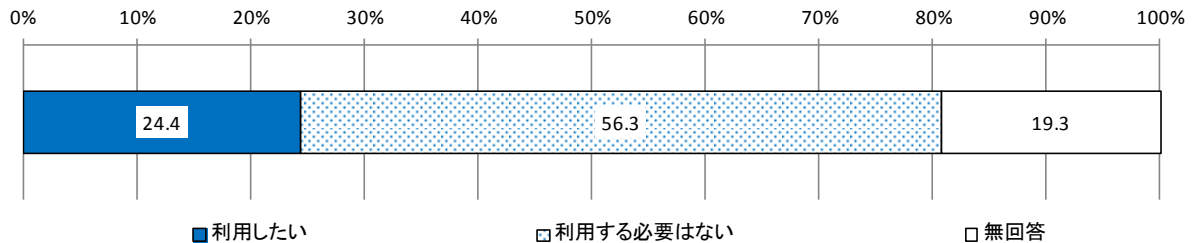
【現在利用していない理由（問23-1）】

この1年間に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的でサービスを利用していない理由について、「特に利用する必要がない」と回答した割合が77.9%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」（14.0%）、「利用料がかかる・高い」（11.0%）の順になっている。



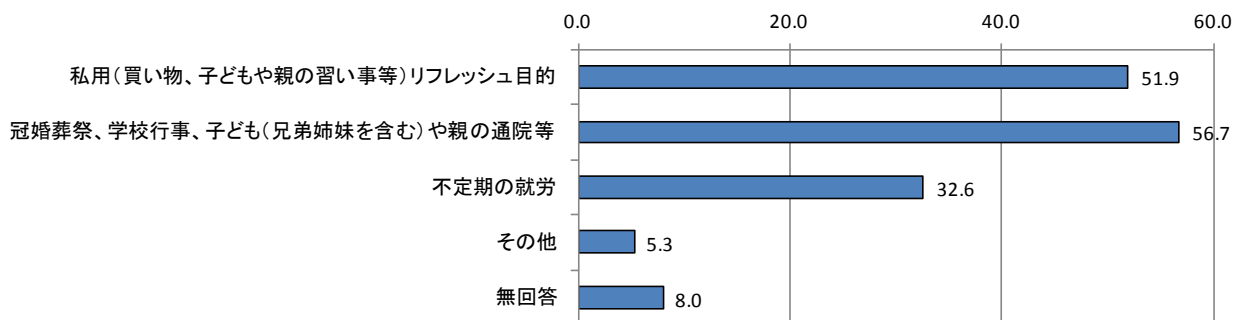
■今後、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、子どもを預ける事業を利用したいか
 (問24)

今後、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、子どもを預ける事業を利用したいかについて、「利用したい」と回答した割合は24.4%となっている。



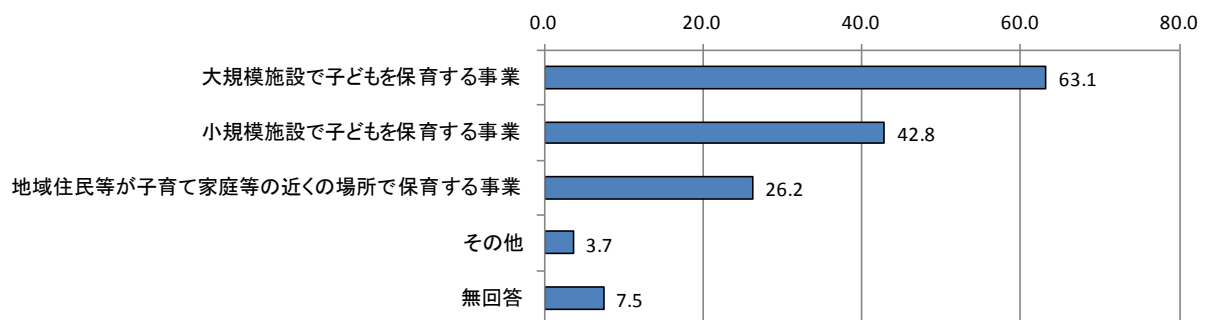
【利用目的 (問24)】

今後、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、子どもを預ける事業の利用目的について、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」と回答した割合が56.7%と最も高く、次いで「私用(買い物、子どもや親の習い事等)リフレッシュ目的」(51.9%)の順になっている。



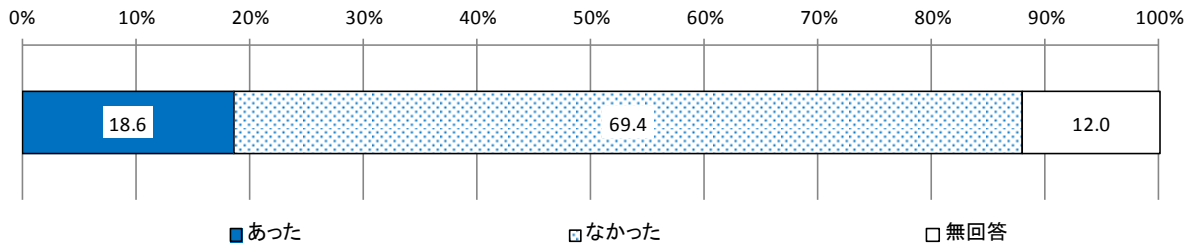
【上記目的でお子さんを預ける場合、望ましい事業形態 (問24-1)】

上記設問の目的でお子さんを預ける場合、望ましい事業形態について、「大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育園等)」と回答した割合が63.1%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)」(42.8%)、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」(26.2%)の順になっている。



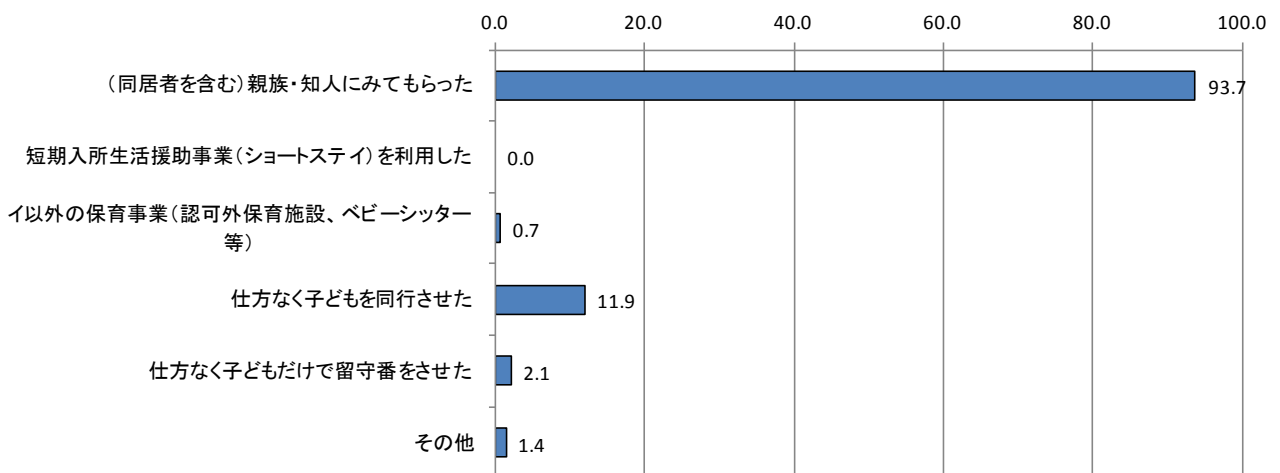
■この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことの有無（問25）

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことについて、「あった」と回答した割合は18.6%となっている。



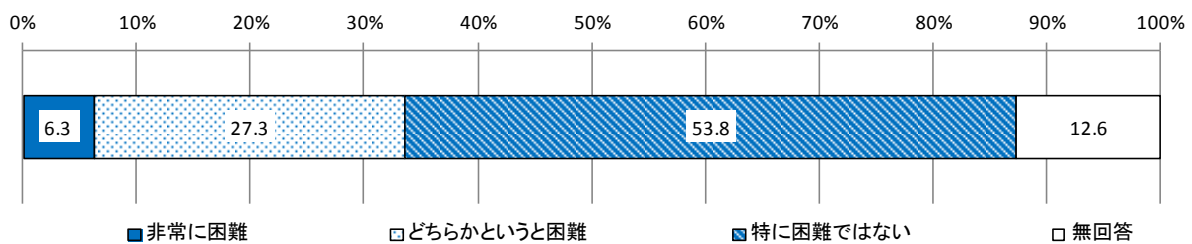
【泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったときの対応（問25）】

泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったときの対応について、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と回答した割合が93.7%と最も高くなっている。



【親族や知人にみてもらう困難度（問25-1）】

泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったときに親族や知人にみてもらう困難度について、「特に困難ではない」と回答した割合が53.8%と最も高くなっている。



宛名のお子さんが5歳以上である方に、 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

■放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか（5歳以上） （問26・27）

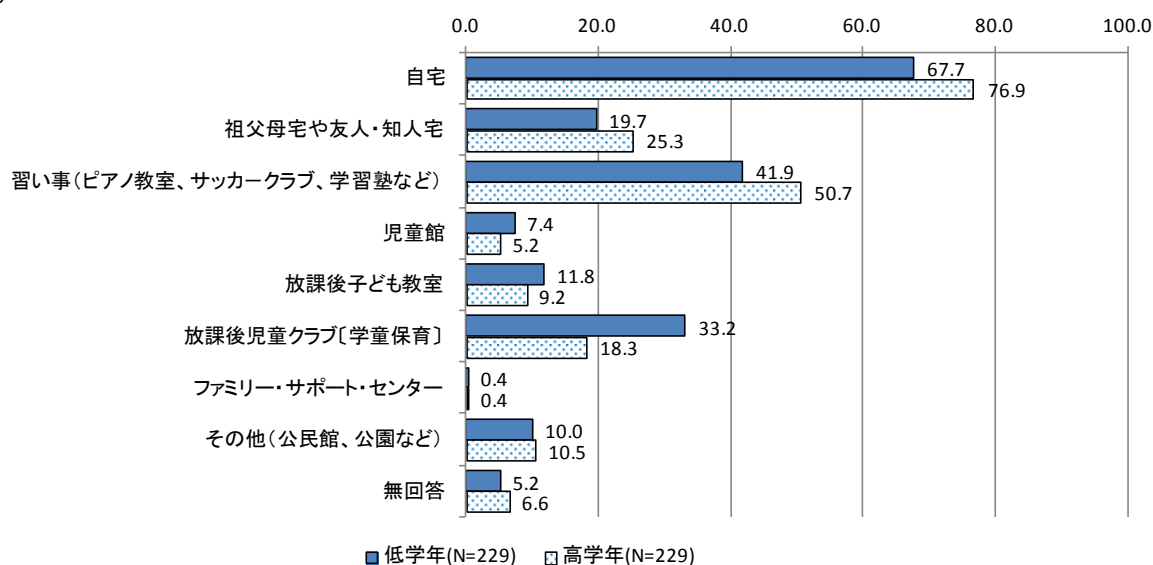
放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいかについて、低学年での過ごし方については、「自宅」と回答した割合が67.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（41.9%）、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」（33.2%）の順になっている。

高学年での過ごし方については、「自宅」と回答した割合が76.9%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（50.7%）、「祖父母宅や友人・知人宅」（25.3%）の順になっている。

低学年の地域別では、西鶴山で「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、伊部で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、三石で「児童館」「放課後子ども教室」、吉永で「放課後子ども教室」と回答した割合が高くなっている。

高学年の地域別では、香登で「祖父母宅や友人・知人宅」、西鶴山・伊部で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、吉永で「児童館」、東鶴山・三石で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」と回答した割合が高くなっている。

（全体）



（低学年・地域別）

区分	全体 (N=229)	地域別								
		西鶴山 (N=8)	香登 (N=18)	伊部 (N=48)	片上 (N=26)	伊里 (N=48)	東鶴山 (N=6)	三石 (N=7)	日生 (N=40)	吉永 (N=27)
自宅	67.7	87.5	94.4	62.5	50.0	72.9	83.3	42.9	60.0	74.1
祖父母宅や友人・知人宅	19.7	25.0	33.3	16.7	26.9	14.6	0.0	0.0	17.5	29.6
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	41.9	62.5	44.4	54.2	34.6	45.8	33.3	0.0	27.5	48.1
児童館	7.4	0.0	5.6	8.3	3.8	2.1	0.0	28.6	7.5	18.5
放課後子ども教室	11.8	12.5	5.6	10.4	15.4	4.2	0.0	28.6	12.5	25.9
放課後児童クラブ〔学童保育〕	33.2	0.0	22.2	39.6	42.3	31.3	33.3	28.6	30.0	40.7
ファミリー・サポート・センター	0.4	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園など)	10.0	12.5	16.7	4.2	3.8	10.4	16.7	0.0	17.5	7.4
無回答	5.2	12.5	0.0	6.3	11.5	2.1	0.0	14.3	7.5	0.0

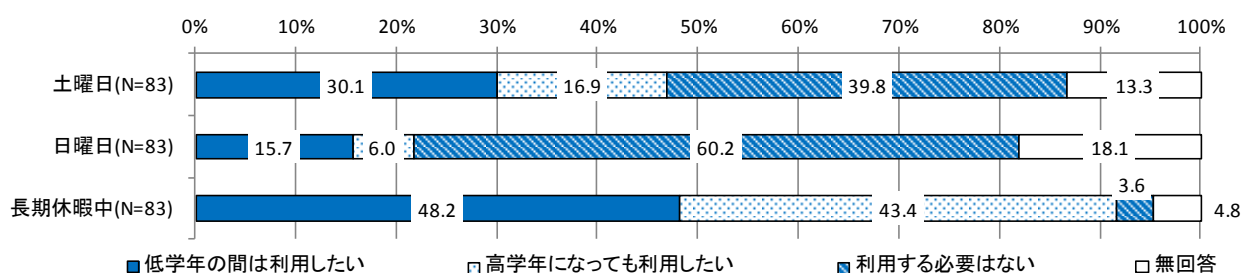
(高学年・地域別)

区分	全体 (N=229)	地域別								
		西鶴山 (N=8)	香登 (N=18)	伊部 (N=48)	片上 (N=26)	伊里 (N=48)	東鶴山 (N=6)	三石 (N=7)	日生 (N=40)	吉永 (N=27)
自宅	76.9	87.5	88.9	75.0	69.2	75.0	66.7	42.9	85.0	77.8
祖父母宅や友人・知人宅	25.3	25.0	38.9	27.1	34.6	25.0	0.0	14.3	15.0	29.6
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	50.7	62.5	55.6	70.8	34.6	43.8	50.0	14.3	42.5	55.6
児童館	5.2	0.0	0.0	8.3	3.8	0.0	0.0	14.3	5.0	14.8
放課後子ども教室	9.2	12.5	0.0	10.4	11.5	6.3	0.0	14.3	7.5	18.5
放課後児童クラブ[学童保育]	18.3	0.0	11.1	25.0	23.1	22.9	33.3	42.9	2.5	18.5
ファミリー・サポート・センター	0.4	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園など)	10.5	12.5	16.7	6.3	7.7	12.5	16.7	14.3	10.0	11.1
無回答	6.6	12.5	5.6	6.3	15.4	2.1	0.0	0.0	10.0	3.7

■学童保育クラブの利用希望(土曜日と日曜日・祝日、休暇期間中)(問28)

学童保育クラブの利用希望について、土曜日では「利用する必要はない」と回答した割合が39.8%と最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」(30.1%)、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」(16.9%)となっている。

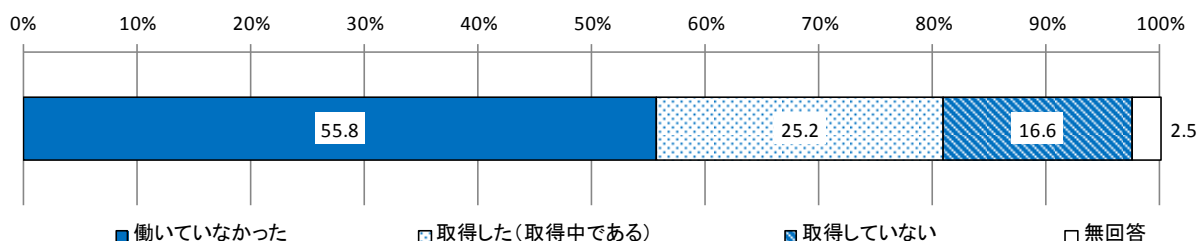
日曜日祝日では、「利用する必要はない」と回答した割合が60.2%と最も高く、休暇期間中では、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」と回答した割合が48.2%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」と回答した割合が43.4%となっている。



育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

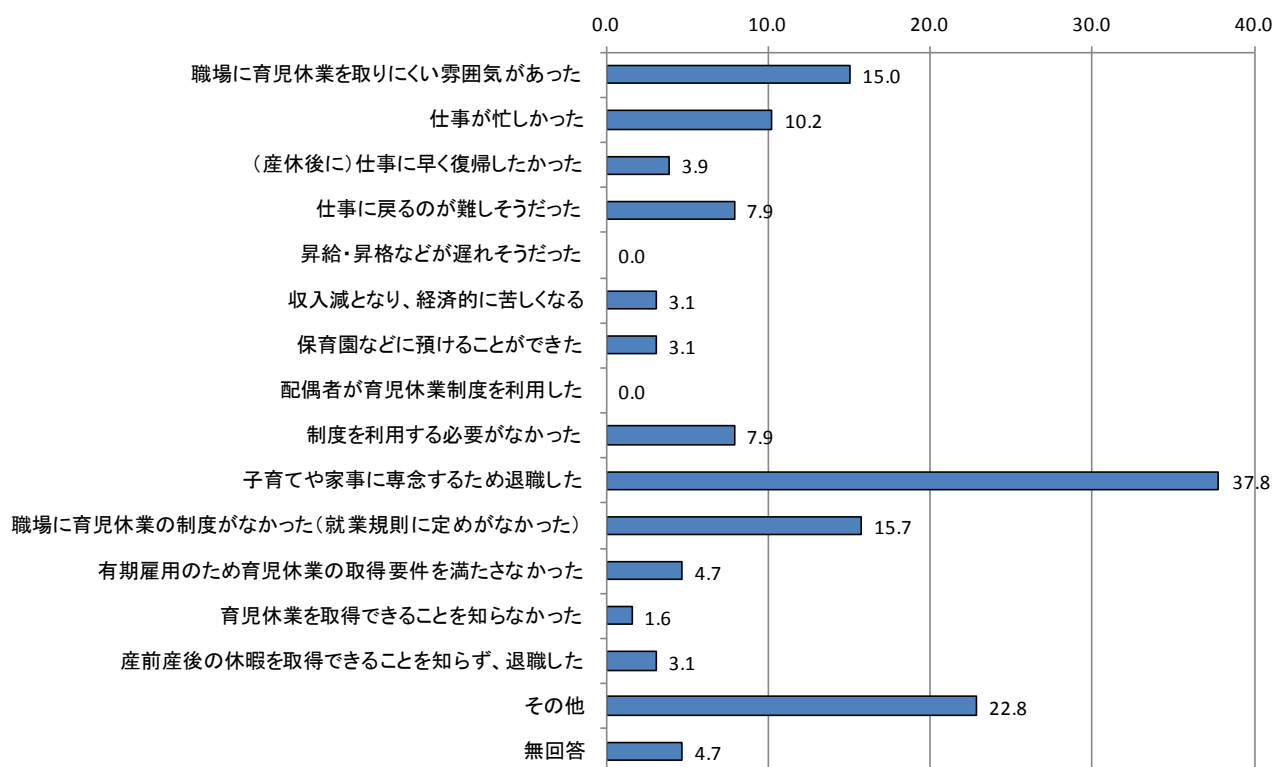
■育児休業（母親）（問30）

母親の育児休業について、「取得した（取得中である）」と回答した割合は、25.2%となっている。



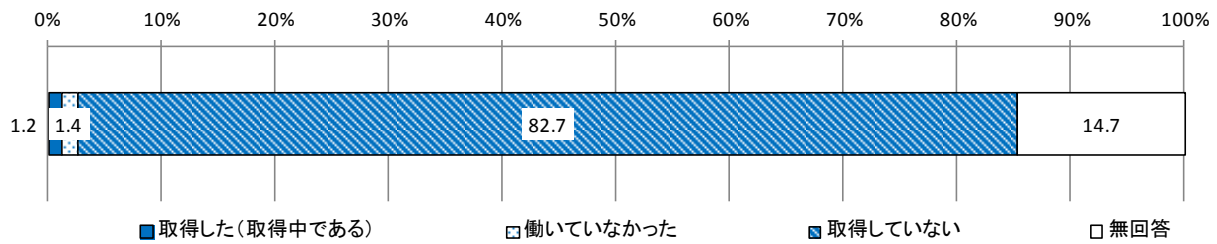
【育児休業を取得していない理由（母親）（問30）】

母親が育児休業を取得していない理由について、「子育てや家事に専念するため退職した」と回答した割合が37.8%と最も高く、次いで「その他」(22.8%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(15.7%)と回答した割合が高くなっている。



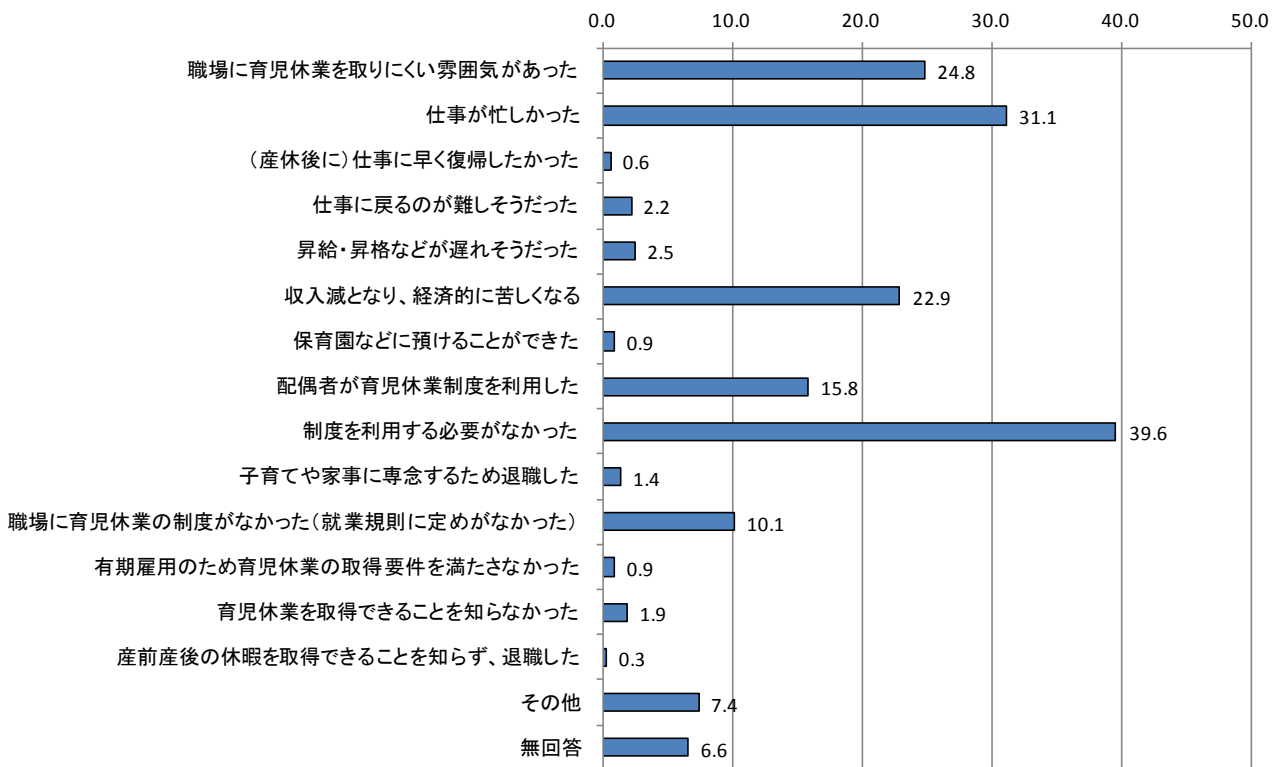
■育児休業（父親）（問30）

父親の育児休業について「取得していない」と回答した割合が82.7%と高くなっている。



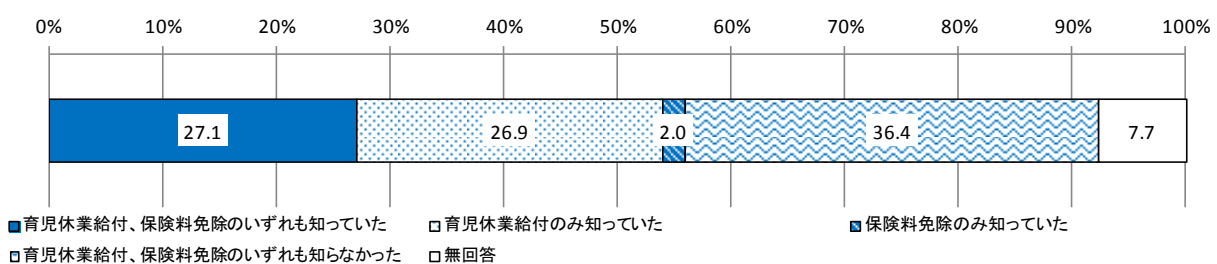
【育児休業を取得していない理由（父親）（問30）】

父親が育児休業を取得していない理由について、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらる等、制度を利用する必要がなかった」と回答した割合が39.6%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」(31.1%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(24.8%)と回答した割合が高くなっている。



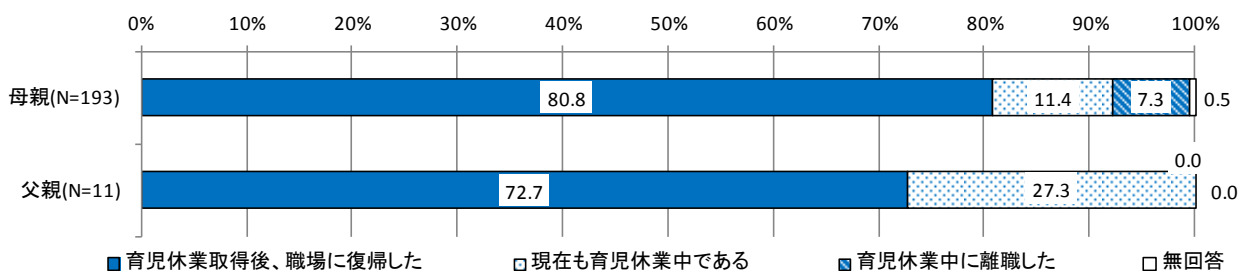
【育児休業給付が支給される仕組みを知っているか（問30-1）】

育児休業給付が支給される仕組みを知っているかについて、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」と回答した割合が36.4%と最も高くなっている。



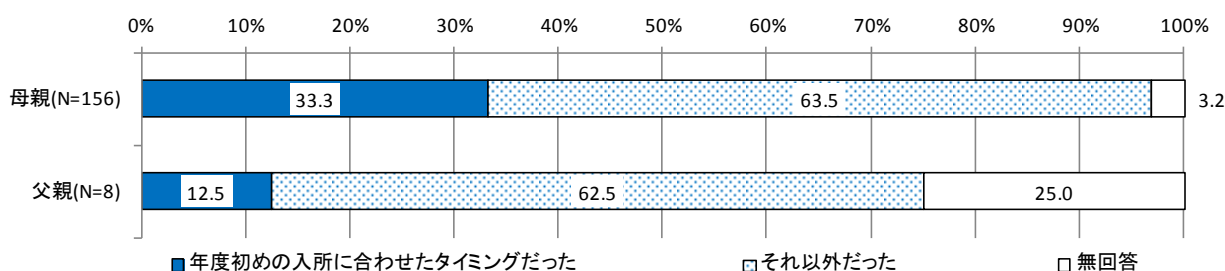
【育児休業取得後、職場に復帰したか（問30-2）】

育児休業取得後、職場に復帰したかについて、母親・父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した割合が最も高くなっている。



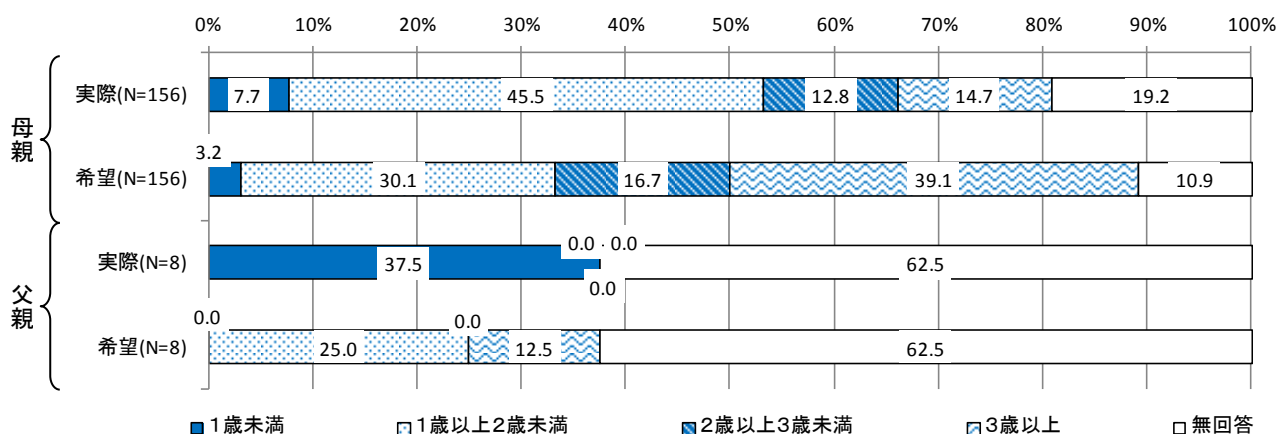
【育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか（問30-3）】

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングだったかについて、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」と回答した割合が母親で33.3%、父親で12.5%となっている。



【育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰したか。また、勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取得したかったか（問30-4）】

育児休業から職場への復帰について、母親【実際の取得期間】については「1歳以上2歳未満」と回答した割合が45.5%と最も高く、【希望の取得期間】については「3歳以上」と回答した割合が39.1%と最も高くなっている。

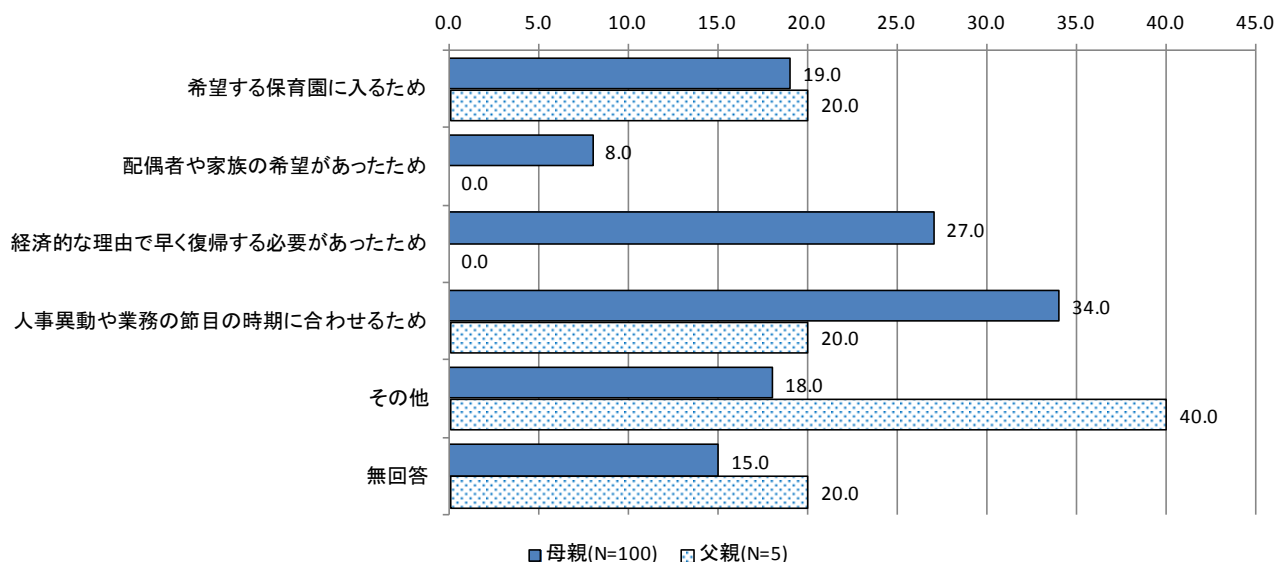


【希望の時期に職場復帰しなかった理由（問30-6）】

○「希望」より早く復帰した方（問30-6（1））

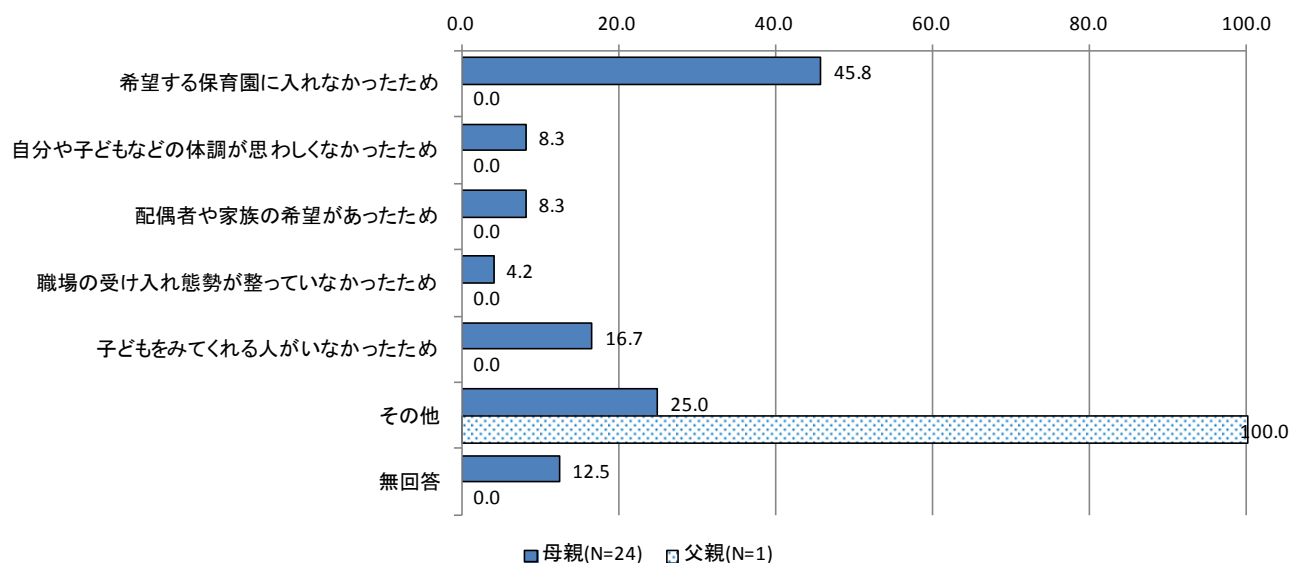
「希望」より早く復帰した方の理由について、母親では「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」と回答した割合が34.0%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」（27.0%）の順になっている。

父親では「その他」と回答した割合が40.0%と最も高く、次いで「希望する保育園に入るため」（ともに20.0%）の順になっている。



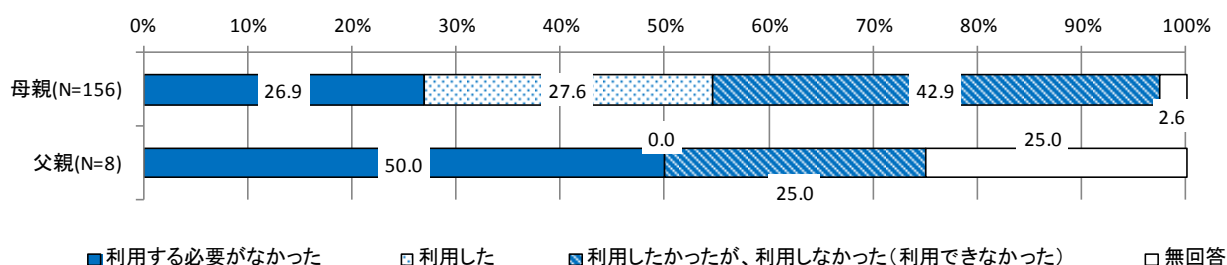
○「希望」より遅く復帰した方（問30-6（2））

「希望」より遅く復帰した方の理由について、母親では「希望する保育園に入れなかったため」と回答した割合が45.8%と最も高く、次いで「その他」（25.0%）、「子どもをみてくれる人がいなかったため」（16.7%）の順になっている。



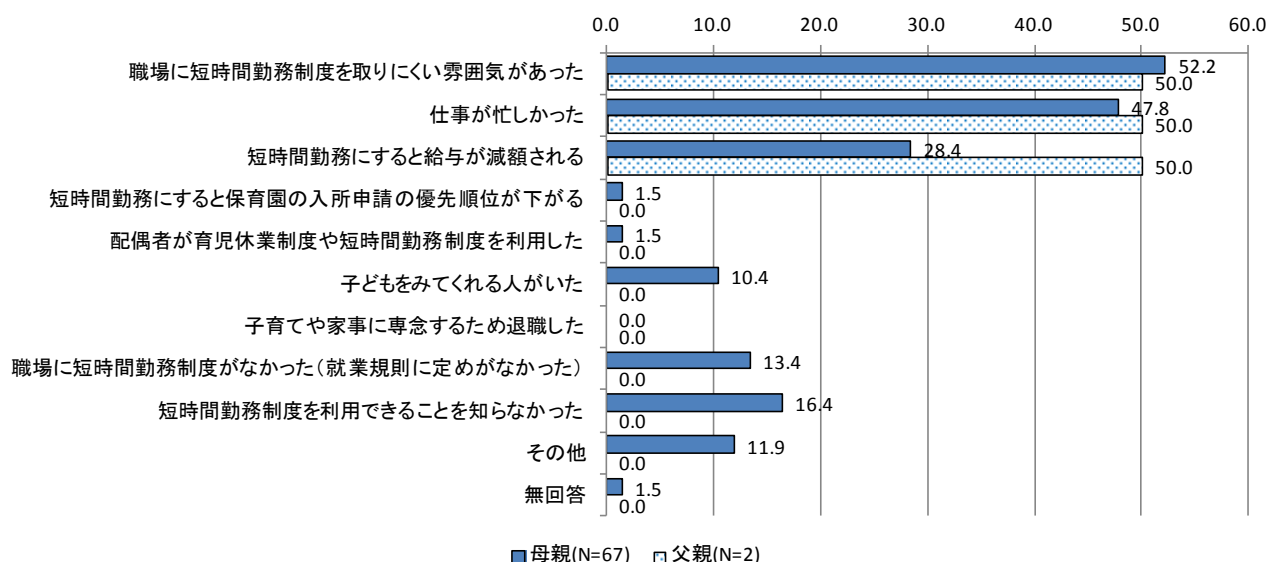
【育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したか（問30-7）】

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用したかについて、母親では「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した割合が42.9%、父親では「利用する必要がなかった」と回答した割合が50.0%と最も高くなっている。



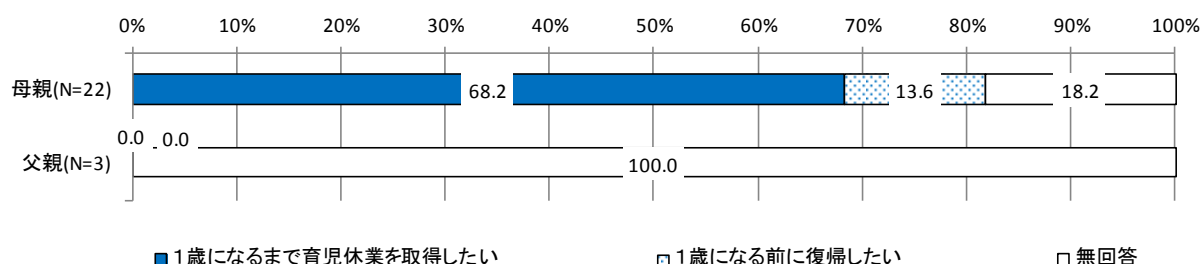
【短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由（問30-8）】

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由について、母親・父親ともに「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」と回答した割合が高くなっている。



【あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる保育園などがあれば、1歳になるまで育児休業を取得するか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰するか（問30-9）】

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる保育園などのサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得するか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰するかについて、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答した割合が68.2%と最も高くなっている。



■自由意見（問31）

大区分	小区分	居住地域										総計
		西鶴山	香登	伊部	片上	伊里	東鶴山	三石	日生	吉永		
1子育て支援について	1保育園、幼稚園などの保育サービスについて	2	9	30	14	8	2	0	9	7	81	
	2病児保育、一時保育について	0	3	8	0	0	0	0	0	3	14	
	3子育て支援センター、児童館について	0	1	7	3	4	2	1	5	4	27	
2相談、情報提供について	1子育ての不安と相談について	0	0	1	0	0	1	1	1	0	4	
	2情報提供について	1	2	3	3	2	0	1	1	0	13	
3健康支援について		0	0	3	0	1	0	0	2	0	6	
4経済的支援について	1医療費について	0	0	2	2	0	0	0	1	0	5	
	2保育料について	0	0	2	1	1	0	0	0	0	4	
	3経済的支援全般について	1	1	1	2	3	0	0	0	1	9	
5子育てと仕事の両立について		1	1	5	2	3	0	3	4	5	24	
6環境について	1子どもが遊ぶ環境について	2	0	7	5	3	2	2	0	4	25	
	2施設、道路などのハード面の整備について	0	0	3	0	2	1	1	2	8	17	
	3地域の環境について	0	1	1	1	3	2	1	1	0	10	
7市の対応・体制について		1	5	3	3	7	1	2	6	6	34	

＜自由意見の代表的意見＞

大区分 小区分	居住地域	意見内容
1-1	片上	我が子のような特別な支援が必要な子どもはごく少数なので、その子のために特別な対応をしていたただのは大変難しいことだと思います。他の子と同じように学ばせてやれないのが今の悩みですが、これ以上どこに誰に相談すべきかもわからなく不安です。親の私用のためではなく、子どものためにごく普通の教育を受けられるよう、保育所等を利用できたらいいのですが、難しいようですね。
1-1	伊部	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市の幼稚園の年数をそろえてほしい。2年保育と3年保育、弁当だけと給食とばらばらなので、一緒にしてほしい。 ・子どもが小さい時に親子で過ごせる「くるみの森」の場所がとても大切で、なくなつては困るので、もっとたくさんの方が利用できるようになってほしいです。 ・備前市の公園の整備が、手が届いていない。トイレがなかったり、草だらけだったり、葉をまいて終わりというところが多い。屋根がないところも多く、夏、遊ばせられない。
1-1	香登	香登地区は地域の方々に見守られ、とても良い環境だと思います。早く認定こども園になれば施設の運営など小学校に入った際の友達関係等もっと良くなるのではと思います。他県から引っ越して来ましたが、保育園入園の書類を毎年記入するのは無駄だと(変更事項のみチェックでした他県では)3才児以上の子どもたちにも園で炊かれた御飯が出ていました。お米代は毎月集金していました。子どもたちのために備前市のためにより良くなりますように期待しています。
1-2	伊部	市内に「病児・病後児保育施設」を充実して欲しいです。
1-2	吉永	子育て世代の就労促進のためには、職場内の託児室整備に対する行政支援や、病児・病後児保育環境の整備、医療機関との連携があれば、安心して子育てをしながら地域で働くことができる人が増えると思います。ぜひ、お願いします。市立吉永病院内の院内保育所を、一般にも開放してもらえれば、病児保育等に役立てられるのでは、と思います。ぜひご検討をお願いします。
1-2	吉永	幼稚園に入ると、一時預かりもできないので、平日に用事をしたくてもできない時があるので困る。(役場、自動車関係の手続き等)。14時のお迎えだと、時間が早い。お迎えの時間を遅くするか、一時預かり(幼稚園児)ができるようにしてほしい。

大区分 小区分	居住地域	意見内容
1-3	伊部	今は子どもが小さいので必要にかられてはいないが、仕事と両立できる環境を整えて欲しい。伊部地区も早急にこども園にしてほしい。できないならせめて幼稚園の預かり制度と給食制度を整えて欲しい。また小学校の学童制度も3年生まででなく高学年も利用できるようにしてほしい。4年生で夏休み1人で家にはいさせたくありません(上の子の時、困ったので)よろしく願いいたします。
1-3	三石	わくわく一むみみたいな子どもの集まれる場所を増やしてほしい。(人数とか希望じゃなく、いつでも利用して下さいみたいな感じ)
1-3	片上	放課後こども教室ができれば、ぜひ利用したいです。市町村主体ではないと思いますが、和気町の「和気クラブ」というクラブのようなものができれば、格安で習い事もできるし、年齢に関係なく交流できると思います。
2-1	日生	妊娠した時に、保健師さんにいろいろアドバイスや相談に乗ってもらったりしてとても助かりました。ありがとうございました。
2-1	三石	気軽に何でも相談できる所をいつでも完備してほしい。聞いた際には、どんな質問にも丁寧に真剣に親身となって答えてほしい。
2-2	香登	子どもの年齢に合わせた案内が月ごとに届くと分かりやすくていいと思う。
2-2	伊部	子どもが産まれてから、いろんな支援が受けられる事が分かるように、分かりやすいようにして頂きたいです。初めて、子育てをしていくうえで、知らない事が多いので、だれもが損をしないように、支援に関しての情報がほしいです。
2-2	片上	色々な支援(どういうものがあるか)や、療育が必要な場合、どこに相談できるかや、どこに療育ができる施設があるかなどの一覧があればいいなと思います。
3	伊部	子どもの健診時間を午後ではなく、午前にしてほしい。理由は子どもが眠たくなる時間とかで、ものすごくグズるので！
3	日生	子どもの検診を備前市内ではなく、日生町でも以前のようにやってほしい。
3	伊部	食物アレルギーの子供が増加している中、備前市内の小学校において、除去食対応が可能な学校や対応していない学校と給食センターによって様々であるのが現実です。岡山市内では、対応している学校が多く、今後何年かのうちにアレルギー対応について対応が変わっていくのか現状のままなのかと思うことがあります。
4-1	片上	本当に子どもの通院などがお金がかからないのは助かっています。これからも色々支援していただけたら、備前市で子どもが増えていくと思います。
4-1	伊部	インフルエンザなど有料の予防接種を無料にしてほしい。
4-1	日生	住んでいる地域(日生)には小児科や病院が少ないので、赤穂の病院を利用することが多いが、医療費助成を要求するのに手続きがとても面倒なので、他県(せめて赤穂市)でも後日の手続きなしで、市内と同様に利用できるようにしてほしい。
4-2	伊部	保育料金などもっと安くしてほしい。仕事をしていても、保育料金でかなり収入が減ると働いている意味がない。
4-2	片上	子どもがいても、保育料割引は、同一時期入園のため、年が少し離れると、割引とならないことが不満。
4-3	西鶴山	児童手当は4ヶ月に1回なので、2ヶ月に1回の支給にしてほしいです。習い事などは週に1~2日あるのでかなりお金がかかります。4ヶ月も長くて支給が待たなくてキツイです。本来の使用目的に使えないので、意味がないと思います。是非改善してください。お願いします。

大区分 小区分	居住地域	意見内容
4-3	伊里	子どもをより育てやすくするため、経済的にももう少し支援があれば嬉しいです。
4-3	伊里	母子家庭で、楽しんで過ごしている人と、苦勞している人の差が激しいので、その辺、もっとちゃんと把握して本当に厳しい家庭に手厚いサービスをしていただけたらと思います。楽しんで暮らしている人に対しては手当の減額などをして、苦勞されている人には増額など、もっとみんなが平等になればいいのにと…。
5	日生	保育料が高いので入園を断念しました。共働きで一生涯懸命働いても、保育料の負担が重く、結局暮らしが良くなる。不公平な社会に落胆します。もちろん事情で働く事のできない世帯への保証が必要なのは承知していますが、中間層には苦しい現実も理解していただきたい。
5	三石	職場復帰後はフルタイムで働いていましたが、現状、お迎えの都合上、1時間時短をとってます！！1時間ですが、子どもと過ごせる時間が増え、時間的にも余裕ができて心が落ち着いている。やはり毎日、両立していると、自分の時間が少しでもできると、子どもと向き合えるなって実感しています！！
5	吉永	仕事を続けている者にとって、学童保育があるというのは、すごくありがたい話です。今までは職場の託児所で見てもらうことができていましたが、小学校に上がると、利用できないと言われてしまいました。職場周辺の学童では地区が異なるため、子どもなじめないと思います。なので、吉永に土・日・祝もできれば利用できる学童があると、本当助かるのにな～と思っていました。
6-1	伊里	安全に遊べる公園が少ないため、古い遊具を撤去して新しい遊具を設置して欲しい。
6-1	伊部	公園が少ないので(公園があっても遊具が少なすぎる)いつも備前以外の公園で遊ばせているので、できれば近場に作ってほしいです。お願いします。母親専用のハローワークがあればうれしいです。
6-1	片上	公園に誰もいない。日常的に遊び過ごせる場所がない、少なすぎる。広場が狭い。少ないから過密状態。
6-2	日生	子育てをする上で、近くに小児科や耳鼻科など専門の病院を増やしてほしい。何かあった時に近くに安心できる病院が遠くにしかないため不安です。もっと近くに小児科が充実した病院があればとても子育てしやすい環境になると思います。
6-2	吉永	吉永幼稚園の建物がかなり古くなってきているので、これから先の安全面がとても不安です。もしなにかあった時には、どうなるのか…といつも見ていると思います。保護者が安心して子どもたちを園に預けられるように1日も早く、吉永幼稚園の建て直しを考えて欲しいと思います。
6-3	三石	とても小人数の地域でとても驚きました。でも少人数だからこそできる子育てがあるのではないかと。今はわくわくしています。地域の方の協力があり、行事にも参加させてもらう事ができ、楽しく子育てができています。ただ全員が全員そのような気持ちでないことが悲しく思います。自分の子どもにはのびのびと過ごしてほしいと思っているのに、残念です。
6-3	日生	昔の子育てのように、「地域で育てる地域の子」という意識がもっと高まればいいのになと感じます。自分の子、よその子という区切りはなしで、どの子も大切な地域の子になればもっと子育てが楽しくなるのではないかと思います。
7	香登	備前市の中でも事業が充実した地域と充実していない地域があると思うので、差をなくしてほしい。
7	片上	これからも子育てしやすい環境を保ってほしい。ぜひとも、子育てをしている保護者の思いに耳を傾けてほしい。
7	日生	幼稚園での緊急連絡網には無理があり、(仕事をしている保護者が多く回らない)メールで一斉送信してもらうことを園に提案しましたが、費用がかかるため無理だと言われました。園や小学校によってばらつきがあるので、市で費用を負担して統一して頂きたいです。